

芽室町学校施設等長寿命化計画 (案)

令和 2 年 月現在
芽室町教育委員会

芽室町 学校施設等長寿命化計画

< 目 次 >

序 章	計画策定の背景と目的	1
第 1 章	芽室町の学校施設等を取り巻く状況	
1	芽室町の概要	2
2	人口・世帯数の動向	3
3	上位・関連計画の状況	6
第 2 章	学校施設の実態	
1	学校施設の運営状況・活用状況等の実態	12
2	児童生徒数および学級数の変化	13
3	学校施設の保有量	16
4	施設関連経費の推移	18
5	学校施設の劣化状況の実態	19
第 3 章	学校施設整備の基本的な方針	
1	学校施設を取り巻く状況の整理	27
2	学校施設のめざすべき姿	28
3	学校施設整備の基本的な方針等	29
4	改修等の基本的な方針	31
5	基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等	33
第 4 章	長寿命化の実施計画	
1	改修等の優先順位づけと実施計画	35
2	長寿命化の継続的運用方針	38
参考資料 1	学校施設の劣化状況調査	39
参考資料 2	補助事業等の概要	88

序 章 計画策定の背景と目的

1 背景と目的

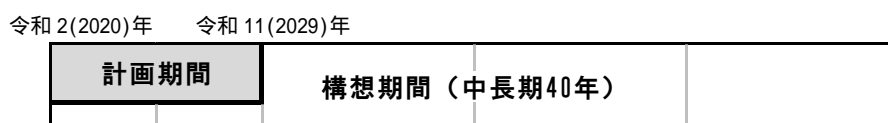
芽室町（以下、本町）が現在維持管理する学校教育系施設は、昭和 40（1965）年代から整備され、全公共施設面積の約 19.0%を有しています。また、児童生徒数は平成 22（2010）年以降減少傾向にあり、現在に至っています。

学校教育系施設については、これまで学校の改築のほか、耐震改修や外壁・屋根・屋上等の改修等を実施してきましたが、今後も予想される長寿命化改修や大規模な改修、建替には多額の費用が必要になると考えられ、適正な施設管理が課題となっています。

芽室町学校施設等長寿命化計画（以下、本計画）は、上記背景を踏まえ、今後の改修や更新の対応として、教育環境の質的改善も考慮しつつ、現状約 40 年程度の建替え周期を延長する長寿命化を図るなど、施設整備にかかるコストを総合的に抑制するとともに、学校施設等の全般的な効率的維持保全の実現を目的に計画を策定します。

2 計画期間

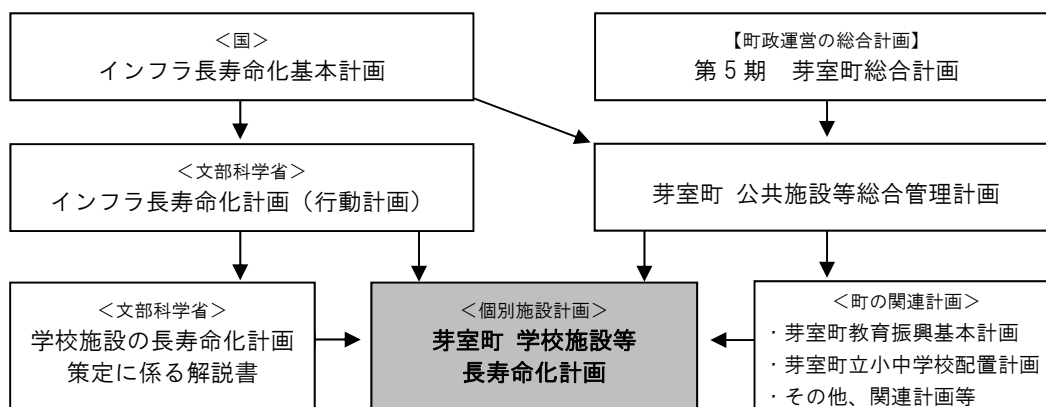
本計画は長期的な維持管理の視点により、構想期間を 40 年、計画期間を令和 2（2020）年度から令和 11（2029）年度までの 10 年間とします。



3 計画の位置づけ

本計画は、総合計画をはじめとする上位計画や関連計画と整合を図りながら策定します。

図表 計画の位置づけ



第 1 章 芽室町の学校施設等を取り巻く状況

1 芽室町の概要

(1) 位置・面積

芽室町は十勝管内のほぼ中央に位置しており、面積は513.76km²を有しています。南北に35.4km、東西に22.6kmの広がりがあり、南は帯広市、北は清水町・音更町・鹿追町、西は日高町に隣接しています。

芽室町の位置・地勢

< 位置 >

北緯 40 度 43 分 10 秒 ~ 43 度 01 分 56 秒
東経 142 度 43 分 13 秒 ~ 143 度 09 分 06 秒

< 地勢 >

総面積 513.76km²
東西方向 約 22.6km
南北方向 約 35.4km



資料：芽室町ホームページ

(2) 対象施設

本計画の対象施設は、小学校 4 校、中学校 3 校、その他給食センターとします。

図表 計画の対象施設

対象校		施設等
小学校	芽室小学校	校舎 1、体育館、屋外トイレ
	上美生小学校	校舎 1、体育館、プール、プール付属室
	芽室西小学校	校舎 1、体育館、屋外トイレ
	芽室南小学校	校舎 1、体育館、プール、プール付属室、屋外トイレ
中学校	芽室中学校	校舎 1、校舎 2、体育館、屋外トイレ、部室
	上美生中学校	校舎 1、体育館
	芽室西中学校	校舎 1、体育館、屋外トイレ
他	給食センター	給食センター、廃水処理施設

2 人口・世帯数の動向

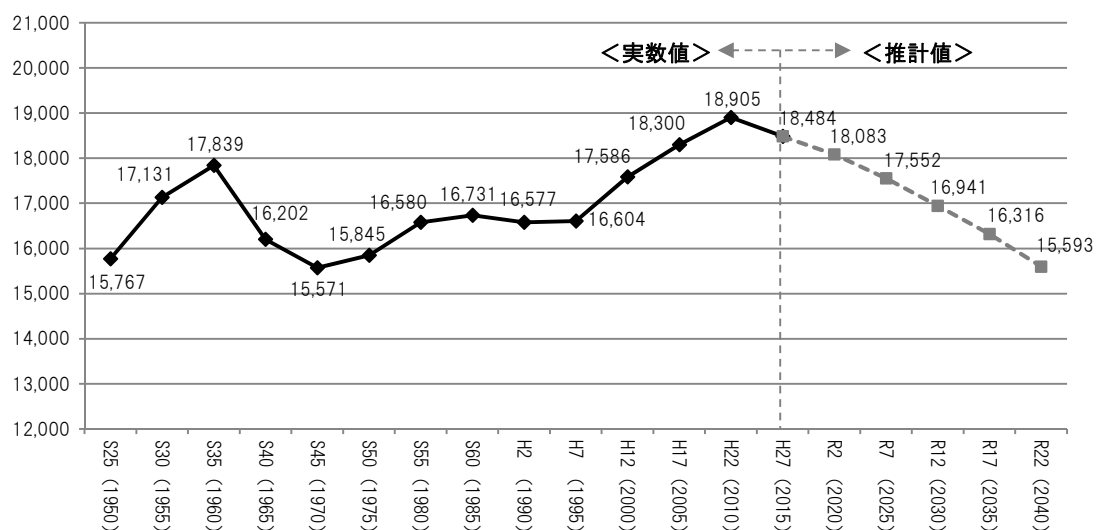
(1) 人口・世帯数

芽室町の人口は、昭和35(1960)年のピーク以降、一度減少となりましたが、その後増加に転じ平成22(2010)年に18,905人を数え、平成27(2015)年には18,484人となっています。

世帯数は微増傾向が続いており、平成27(2015)年で7,169世帯となっています。

なお、第5期芽室町総合計画における将来人口の推計では、10年後の令和12(2030)年には16,941人程度、令和22(2040)年には15,593人程度と推計しています。

図表 人口の推移(実数値と推計値)



人口(推計値)---第5期芽室町総合計画(町独自推計)

図表 芽室町の人口の推移

	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)
北海道	5,692,321 —	5,683,062 -0.2%	5,627,737 -1.0%	5,506,419 -2.2%	5,381,733 -2.3%
郡部	1,443,200 —	1,293,694 -11.6%	1,217,137 -6.3%	1,057,059 -15.1%	986,561 -7.1%
十勝管内	185,411 —	184,828 -0.3%	183,566 -0.7%	180,540 -1.7%	174,109 -3.7%
芽室町	16,604 —	17,586 5.6%	18,300 3.9%	18,905 3.2%	18,484 -2.3%

資料 各年国勢調査(上段:実数、下段:前回調査年度比)

図表 芽室町の世帯数の推移

	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)
北海道	2,187,000 —	2,306,419 5.2%	2,368,892 2.6%	2,424,314 2.3%	2,444,810 0.8%
郡部	508,281 —	485,696 -4.7%	475,829 -2.1%	435,081 -9.4%	423,112 -2.8%
十勝管内	64,350 —	68,290 5.8%	71,037 3.9%	72,681 2.3%	72,818 0.2%
芽室町	5,432 —	6,051 10.2%	6,623 8.6%	7,089 6.6%	7,169 1.1%

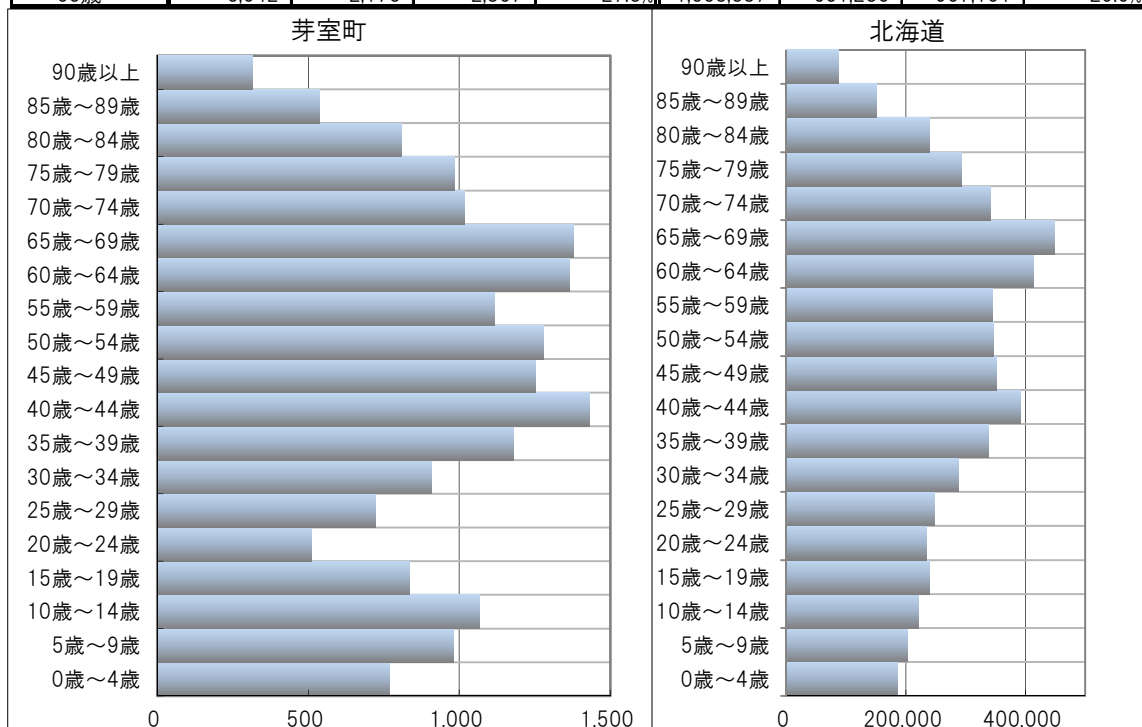
資料 各年国勢調査(上段:実数、下段:前回調査年度比)

(2) 年 齢 別 人 口

平成 27 (2015) 年の 65 歳以上の人口は 5,042 人であり全体の 27.3%を占めています。北海道全体は 29.0%と高齢化傾向は同程度となっています。一方、15 歳未満人口の割合は 15.2%で、北海道全体を上回っています。年齢構造を見ると全道が 65 ～ 69 歳人口が最も多いのに対し、芽室町では 40 ～ 44 歳人口が最も多い層であることが特徴的であり、14 歳以下の幼児、年少人口割合の高さと合わせ、子育て世帯の居住が多いことが町の人口特性となっています。

図表 年齢別人口 / 5 歳階級 (国勢調査)

区分	芽室町 平成27(2015)年				北海道 平成27(2015)年			
	総 数	男	女	構成比	総 数	男	女	構成比
総数	18,484	8,754	9,703	99.9%	5,381,733	2,537,089	2,844,644	100.0%
0歳～4歳	770	379	391	4.2%	186,010	95,022	90,988	3.5%
5歳～9歳	979	491	488	5.3%	202,269	103,549	98,720	3.8%
10歳～14歳	1,066	542	524	5.8%	220,017	111,816	108,201	4.1%
15歳～19歳	835	409	426	4.5%	239,098	123,196	115,902	4.4%
20歳～24歳	511	246	265	2.8%	234,274	117,965	116,309	4.4%
25歳～29歳	724	377	347	3.9%	247,587	123,076	124,511	4.6%
30歳～34歳	907	432	475	4.9%	287,674	141,876	145,798	5.3%
35歳～39歳	1,180	569	611	6.4%	337,369	166,514	170,855	6.3%
40歳～44歳	1,430	700	730	7.7%	391,243	193,093	198,150	7.3%
45歳～49歳	1,254	570	684	6.8%	350,794	169,252	181,542	6.5%
50歳～54歳	1,277	665	612	6.9%	345,836	165,634	180,202	6.4%
55歳～59歳	1,118	527	591	6.0%	343,884	165,353	178,531	6.4%
60歳～64歳	1,364	672	692	7.4%	413,045	195,920	217,125	7.7%
65歳～69歳	1,378	656	722	7.5%	448,646	207,461	241,185	8.3%
70歳～74歳	1,016	461	555	5.5%	341,850	151,031	190,819	6.4%
75歳～79歳	986	444	542	5.3%	293,306	124,921	168,385	5.5%
80歳～84歳	808	342	466	4.4%	238,663	95,987	142,676	4.4%
85歳～89歳	538	202	336	2.9%	149,960	51,414	98,546	2.8%
90歳以上	316	70	246	1.7%	85,962	20,472	65,490	1.6%
不詳	27	-	-	-	24,246	13,537	10,709	0.5%
0歳～14歳	2,815	1,412	1,403	15.2%	608,296	310,387	297,909	11.3%
15歳～64歳	10,600	5,167	5,433	57.3%	3,190,804	1,561,879	1,628,925	59.3%
65歳～	5,042	2,175	2,867	27.3%	1,558,387	651,286	907,101	29.0%



※各区分の構成比の合計は、端数処理の関係で 100%とならない場合があります。

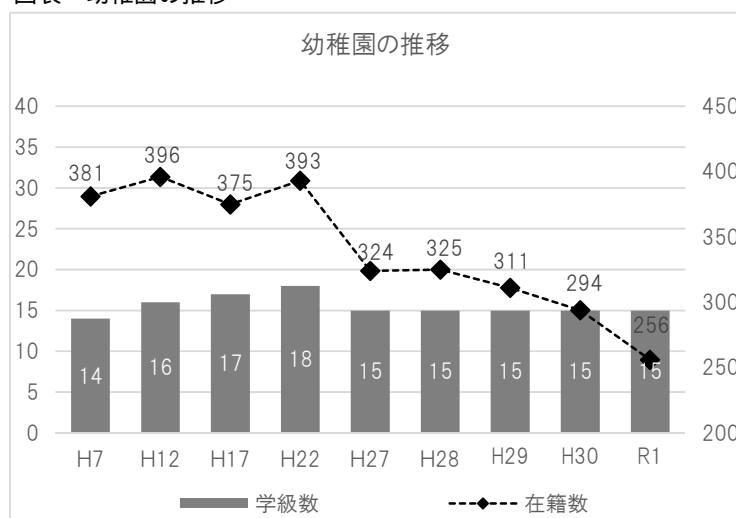
(3) 幼稚園等の推移

平成 7 (1995) 年以降の幼稚園等の推移は、園数は「めむろ幼稚園」と「めむろかしわ保育園」の 2 園 (定員 420 人) で推移しています。

在籍者数は平成 12 (2000) 年に 396 人を数えましたが、平成 22 (2010) 年以降は減少に転じ、令和元年は 256 人となっています。

学級数は近年 15 学級で推移しています。

図表 幼稚園の推移

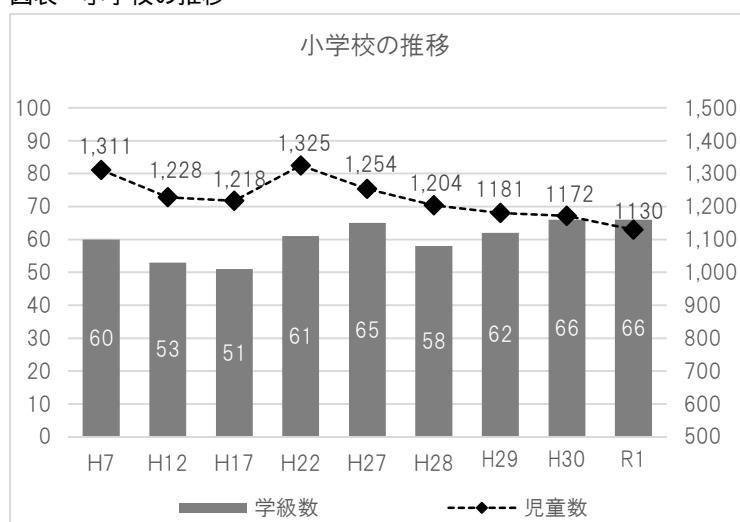


(4) 小学校の推移

小学校は、近年「芽室小学校」、「芽室西小学校」、「芽室南小学校」、「上美生小学校」の 4 校で推移しています。

児童数は平成 22 (2010) 年の 1,325 人以降減少に転じ、令和元 (2019) 年は 1,130 人、66 学級となっています。

図表 小学校の推移

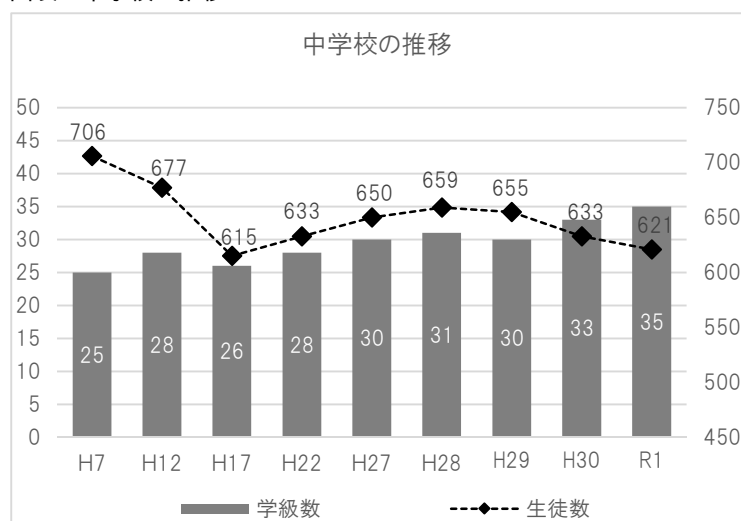


(5) 中学校の推移

中学校は、近年「芽室中学校」、「芽室西中学校」、「上美生中学校」の 3 校で推移しています。

学生数は平成 28 (2016) 年の 659 人以降減少に転じ、令和元 (2019) 年は 621 人、35 学級となっています。

図表 中学校の推移



3 上位・関連計画の状況

(1) インフラ長寿命化基本計画

[平成25(2013)年11月 インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議]
高度成長期以降に集中的に整備されたインフラの加速度的な老朽化に向け、戦略的な維持・管理・更新等を推進することを目的に策定されています。

図表 インフラ長寿命化基本計画の概要

<計画の目的>

- ◇個別施設毎の長寿命化計画を核として、メンテナンスサイクルを構築
- ◇メンテナンスサイクルの実行や体制の構築等により、トータルコストを縮減・平準化
- ◇産学官の連携により、新技術を開発・メンテナンス産業を育成

<計画の概要>

[1. 目指すべき姿]

安全で強靱なインフラシステムの構築
総合的・一体的なインフラマネジメントの実現
メンテナンス産業によるインフラビジネスの競争力強化

[2. 基本的な考え方]

インフラ機能の確実かつ効率的な確保
➢メンテナンスサイクルの構築や多段階の対策により、安全・安心を確保
➢予防保全型維持管理の導入、必要性の低い施設の統廃合等によりトータルコストを縮減・平準化し、インフラ投資の持続可能性を確保
メンテナンス産業の育成
➢産学官連携の下、新技術の開発・積極公開により民間開発を活性化させ、世界の最先端へ誘導
多様な施策・主体との連携
➢防災・減災対策等との連携により、維持管理・更新を効率化
➢政府・産学界・地域社会の相互連携を強化し、限られた予算や人材で安全性や利便性を維持・向上

[3. 計画の策定内容]

インフラ長寿命化計画（行動計画）
➢計画的な点検や修繕等の取組を実施する必要性が認められる全てのインフラでメンテナンスサイクルを構築・継続・発展させるための取組の方針
（対象施設の現状と課題／維持管理・更新コストの見通し／必要施策に係る取組の方向性 等）
個別施設毎の長寿命化計画（個別施設計画）
➢施設毎のメンテナンスサイクルの実施計画
（対策の優先順位の考え方／個別施設の状態等／対策内容と時期／対策費用 等）

<必要施策の方向性>

点検・診断	定期的な点検による劣化・損傷の程度や原因の把握 等
修繕・更新	優先順位に基づく効率的かつ効果的な修繕・更新の実施 等
基準類の整備	施設の特性を踏まえたマニュアル等の整備、新たな知見の反映 等
情報基盤の整備と活用	電子化された維持管理情報の収集・蓄積、予防的な対策等への利活用 等
新技術の開発・導入	ICT、センサー、ロボット、非破壊検査、補修・補強、新材料等に関する技術等の開発・積極的な活用 等
予算管理	新技術等の活用やインフラ機能の適正化による維持管理・更新コストの縮減、平準化 等
体制の構築	[国] 技術等の支援体制の構築、資格・研修制度の充実 [地方公共団体] 維持管理・更新部門への人員の適正配置、国の支援制度等の積極的な活用 [民間企業] 入札契約制度の改善 等
法令等の整備	基準類の体系的な整備 等

(2) 文部科学省インフラ長寿命化計画 (行動計画) [平成 27 (2015) 年 3 月]

本計画は、国による基本計画に基づき、平成 26 (2014) ～ 令和 2 (2020) 年度を計画期間とし、文部科学省が所管又は管理する施設の長寿命化に向け、中期的な取組の方向性を明らかにすることを目的に策定されています。

図表 文部科学省インフラ長寿命化計画 (行動計画) の概要

< 計画の範囲 >

- ◆対象施設：維持管理等に関する公財政支出があり、多数の国民を受け入れる施設
(国公立学校施設、公立社会教育施設、施設運営型独立行政法人、庁舎等)
- ◆計画期間：平成 26 (2014) ～ 令和 2 (2020) 年度

< 目指すべき姿 >

各設置者における「メンテナンスサイクル」(定期的な点検・診断、計画策定、計画に基づく対策の実施) の構築
 これまでの改築中心から長寿命化への転換による、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減
 行動計画・個別施設計画の策定を通じた予算の平準化

< 現状・課題 >

第 2 次ベビーブームに対応して整備された学校施設等について、今後、急速な老朽化と整備需要の急増が予想
 建築基準法に基づく点検・診断の実施状況等について地域差が存在
 児童生徒等の安全性の確保はもとより、教育研究活動の高度化・多様化やバリアフリー・省エネ等に対応した機能の向上も必要
 厳しい財政状況等により対策が十分に行われていないおそれ

< 取組の方向性 >

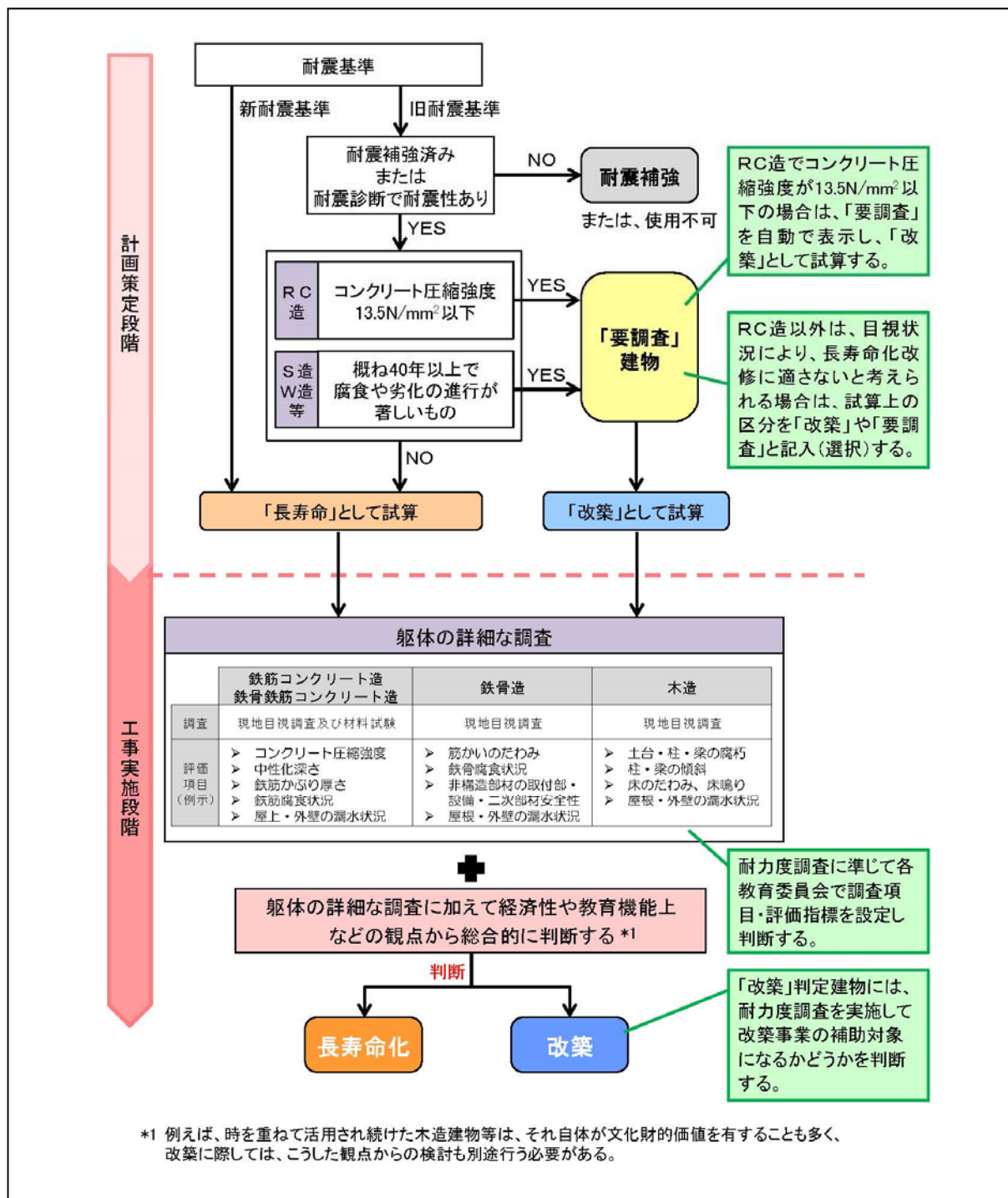
点検・診断の着実な実施	地域差のない点検の着実な実施を要請、点検実施の手引を作成・提供
個別施設計画の策定	個別施設計画策定の手引の作成・提供等により各設置者の取組を促進
対策の着実な実施	個別施設計画に基づく着実な取組を促進
予算管理	トータルコスト縮減・予算の平準化の促進、必要な予算の安定的な確保
指針・手引の策定	「点検・診断」「計画」「対策」の各段階に対応する指針・手引の整備・充実
体制の構築	体制構築の重要性・手段等に関する周知、先駆的事例の普及啓発
情報基盤の整備及び活用	施設に関する情報の蓄積・共有の有用性に関する普及啓発
新技術の開発・導入	非破壊診断技術・新材料に関する研究開発、導入段階に至った新技術の周知

(3) 学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書〔平成 29 (2017) 年 3 月 文部科学省〕

本解説書は、文部科学省によるインフラ長寿命化計画（行動計画）に基づき、各地方公共団体において学校施設を対象とした長寿命化計画が早期に策定されるよう、計画に盛り込むべき事項や、それらを検討する上での留意事項等を示すものとして作成されています。

なお、本解説書では、計画策定のための建物情報を整理するにあたり、「学校施設の全体把握」、「老朽化状況の把握」、「今後の維持・更新コストの把握」、「直近の整備計画の策定」の4段階が示されています。

図表 長寿命化の判定フロー



(4) 第 5 期芽室町総合計画 [平成 30 (2018) 年 8 月]

本計画は、令和元 (2019) ~ 令和 8 (2026) 年度までの 8 年間で構想期間としており、将来像を「みんなで創り みんなでつなぐ ずっと輝くまち めむろ」として、学校教育等に関する主要施策は基本目標 2-1 で位置づけています。

図表 第 5 期芽室町総合計画の概要 (学校教育関連施策等抜粋)

< 将来像 >

みんなで創り みんなでつなぐ ずっと輝くまち めむろ

< 学校施設関連の政策・施策 >

2-1 豊かな心を育む人づくりと生涯にわたる学びの充実

2-1-1 学校教育の充実

(7) 安全・安心で質の高い教育環境の整備

- ◆学校施設は子どもたちが 1 日の大半を過ごす学習・生活の場であり、豊かな人間性を育むための教育環境として重要な役割を果たすため、老朽化改修や多様なニーズに対応するための整備を推進します。また、老朽化が進む給食センターの施設や設備は、年次計画に基づき計画的な整備に努めます。
- ◆学校図書館の充実や各教科におけるコンピューターなどを活用した学習活動の充実やプログラミング的思考の育成のため、教育用コンピューター・周辺機器の更新などの学校の ICT 環境整備に努めるとともに、時代に応じた教材備品などの整備を図ります。
- ◆遠距離児童生徒の通学手段であるスクールバスの安定的な運行体制の確立に努めます。
- ◆児童生徒の教育に直接携わる教員は、子どもたちや保護者の信託に応え、責任ある教育活動を展開しなければならないことから、教育の専門家としての資質・能力の向上を図るための研修・研鑽の機会の確保に努めます。
- ◆教職員住宅の在り方を検証し、老朽化した教職員住宅の整備・解体など、教職員の福利厚生の充実を図ります。
- ◆保護者の意見などを踏まえ、学校選択を認める特定地域選択制度を継続する小中学校配置計画を推進します。

< 政策に係る取組 (主要な事業等) >

少人数学級の実施や特別支援教育の充実
外国語活動・外国語科の推進及び教育環境の整備
学校図書館の充実や学校 ICT 環境等の整備
発達支援システムの推進
安全・安心で美味しい学校給食提供のための施設更新及び体制の充実
学校施設の老朽化対策、防災機能強化の推進

(5) 芽室町公共施設等総合管理計画 [平成 28 (2016) 年 2 月]

本計画は、町が所有する公共施設について、老朽化の進行や更新時期の到来、人口減少や少子・高齢化の進行に伴う統廃合や複合化の必要性等、様々な社会情勢を踏まえ、公共施設の全体像を明らかにし、長期的な視点を持って、公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進を目的とし策定しています。

図表 芽室町公共施設等総合管理計画の概要

< 公共施設等の管理に関する基本目標 >

新たな専用施設の整備は原則として行わない

- 長寿命化、維持補修などを適正に行い、既存施設の有効活用を図り、新たな専用施設の整備は、原則として行わない。
- ただし年少人口、老年人口比率の変化による時代のニーズに対応した持続可能なまちづくりを推進し新たな整備が必要な場合は、中長期的な総量を捉えて、費用対効果を考慮し実施する。

施設を更新（建替）する場合は複合施設を検討する

- 施設の統合・整理や遊休施設の活用、施設の複合化等によって、機能を維持しつつ、施設総量を縮減する。
- 複合施設においては、管理・運営についても一元化・効率化し、施設の複合化により空いた土地は、処分を促進する。

施設総量（総床面積）を縮減する

- 用途が重複している施設は、統合・整理を検討する。
- 稼働率の低い施設は運営改善を徹底しなお稼働率が低い場合は統合・整理を検討する。

改修コスト及び管理運営コストを縮減する

- PPP/PFI など、民間活力の活用を検討し、機能を維持・向上させつつ、改修・更新コスト及び管理運営コストを縮減する。

< 公共施設の削減目標 >

20 年間で公共施設（建築物）の延べ床面積を 10%縮減する

- 公共施設（建築物）は、新規整備を抑制すると共に、施設の複合化等により施設

20 年間で更新費用を 25%圧縮する。

- 公共施設等の更新費用推計結果で、今後20年間の更新費用の総額と過去10年の投資的経費と比較すると、年平均2億円の不足が発生する。将来の財政状況を踏まえ、公共施設（建築物）及びインフラ系施設のそれぞれの取組みを実施し、更新費用を今後20年間で、25%圧縮する。

(6) 芽室町立小中学校配置計画 [平成 30 (2018) 年 11 月]

本計画は、令和元 (2019) 年度～令和 8 (2026) 年度までを計画の期間とし、以下の配置計画策定の基本方針、実施計画を位置づけています。

図表 芽室町立小中学校配置計画の概要

< 基本方針 >

小学校について

➤ 小学校の規模の最低基準を単式 6 学級とする

中学校について

➤ 中学校の規模の最低基準を単式 3 学級とする

通学距離について

➤ 徒歩にあっては概ね 4 k m 以内とする。

➤ 交通機関を利用する場合にあっては、通学に要する時間 (徒歩時間を含む) を概ね 50 分以内とする。

< 実施計画 >

(1) 小学校は 4 校とする

芽室小学校	・ 現行の通学区域制度を維持しつつ、学校選択制 (特定地域選択制) の運用を継続する
芽室西小学校	-
芽室南小学校	-
上美生小学校	・ 遠距離通学区であることを考慮し、上美生中学校が単式学級の維持が見込まれる期間中は「基本方針」の適用を除外する ・ 上美生小学校区域外から通学が可能となる特認校制について引き続き検討する

(2) 中学校は 3 校とする

芽室中学校	・ 芽室小学校区、芽室南小学校区 ・ 現行の通学区域制度を維持しつつ、学校選択制 (特定地域選択制) の運用を継続する。
芽室西中学校	・ 芽室西小学校区
上美生中学校	・ 上美生小学校区 ・ 上美生中学校区域外から通学が可能となる特認校制について、引き続き検討する。

第 2 章 学校施設の実態

1 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

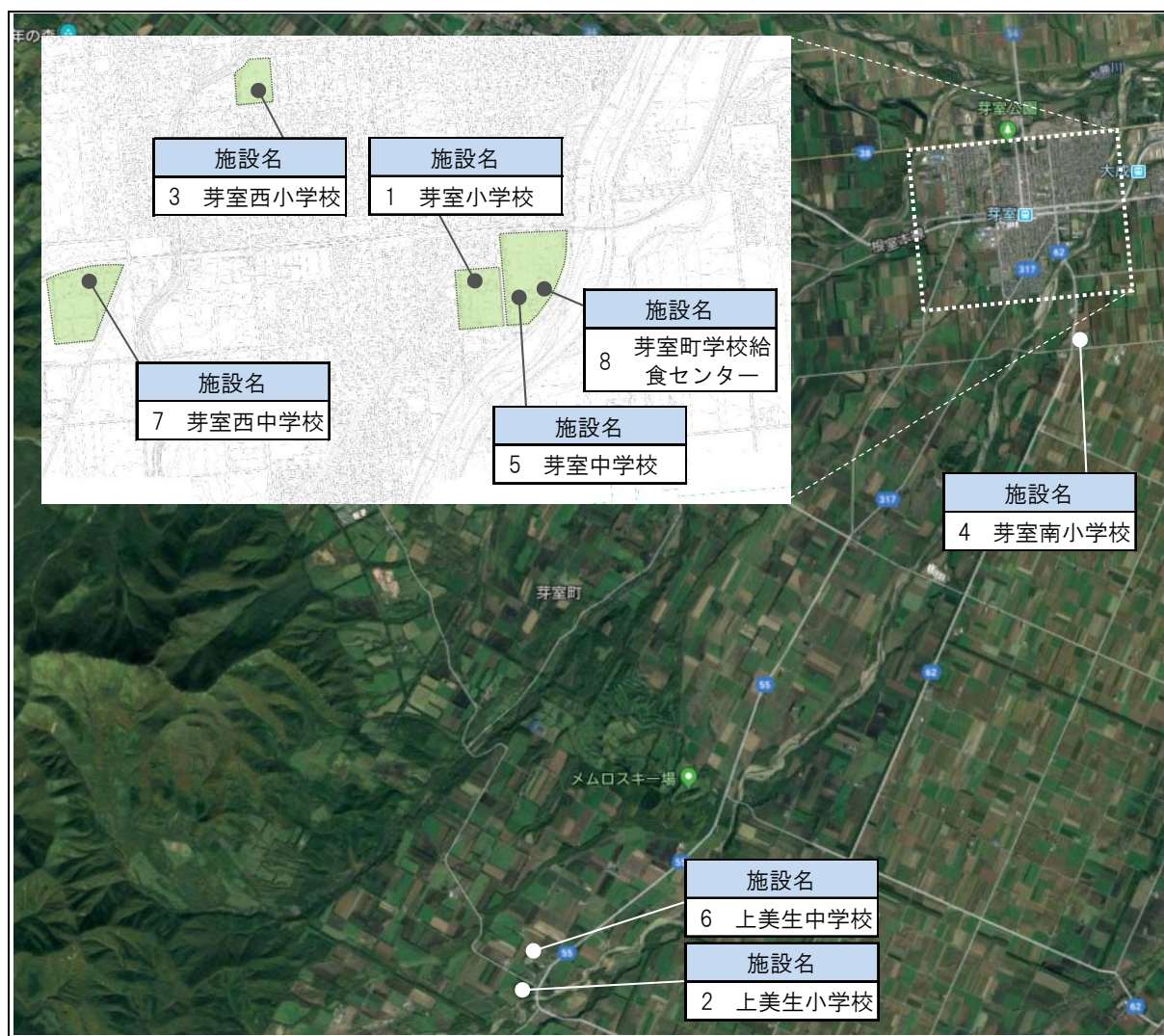
(1) 対象施設一覧

令和元年（2019 年）5 月現在、本町が管理する学校教育系施設は小学校 4 校、中学校 3 校、給食センターとなります。

図表 対象施設一覧（令和元年 5 月現在・校舎体育館対象）

対象施設		建築年月		延床面積	住所
		校舎	体育館		
小学校	1. 芽室小学校	S 54.8 (1979)	S 54.8 (1979)	7,535 ㎡	芽室町東 4 条南 2 丁目 1 番地
	2. 上美生小学校	S 58.3 (1983)	S 58.12 (1983)	2,312 ㎡	芽室町上美生 4 線 38 番地 9
	3. 芽室西小学校	S 50.5 (1975)	S 51.11 (1976)	5,800 ㎡	芽室町西 3 条 6 丁目 2 番地
	4. 芽室南小学校	S 63.3 (1988)	S 63.3 (1988)	2,886 ㎡	芽室町新生南 6 線 25 番地
中学校	5. 芽室中学校	S 46.12 (1971)	S 48.11 (1973)	6,368 ㎡	芽室町東 6 条南 3 丁目 1 番地
	6. 上美生中学校	H 7.3 (1995)	H 7.3 (1995)	2,557 ㎡	芽室町上美生 5 線 31 番地
	7. 芽室西中学校	H 4.3 (1992)	H 3.3 (1991)	5,512 ㎡	芽室町芽室南 2 線 30 番
他	8. 給食センター	H 13.2 (2001)	H 13.2 (2001)	1,470 ㎡	芽室町東 6 条南 3 丁目 1 番地

図表 対象施設位置図



2 児童生徒数および学級数の変化

(1) 児童生徒数および学級数の状況

本町には、小学校 4 校、中学校 3 校の合計 7 校の学校施設を管理しており、令和元（2019）年 5 月 1 日現在で小学校は 66 学級、1,130 人、中学校は 35 学級 621 人となっており、小中学校を合わせると 1,751 人の児童生徒数となっています。

近年の小学校児童数の推移は平成 22 年度の 1,325 人以降、減少傾向で推移し、概ね 10 年で 200 人減少しています。また、今後 5 年後の将来推計ではさらに減少傾向が継続し、令和 6（2024）年度で 861 人と推計されます。

同じく、中学校生徒数の推移は概ね 630 人程度で推移していますが、将来推計では小学校の減少傾向に連動し、令和 6 年度では 542 人と推計されます。

図表 3 児童・生徒数および学級数の現状（令和元（2019）年 5 月 1 日現在）

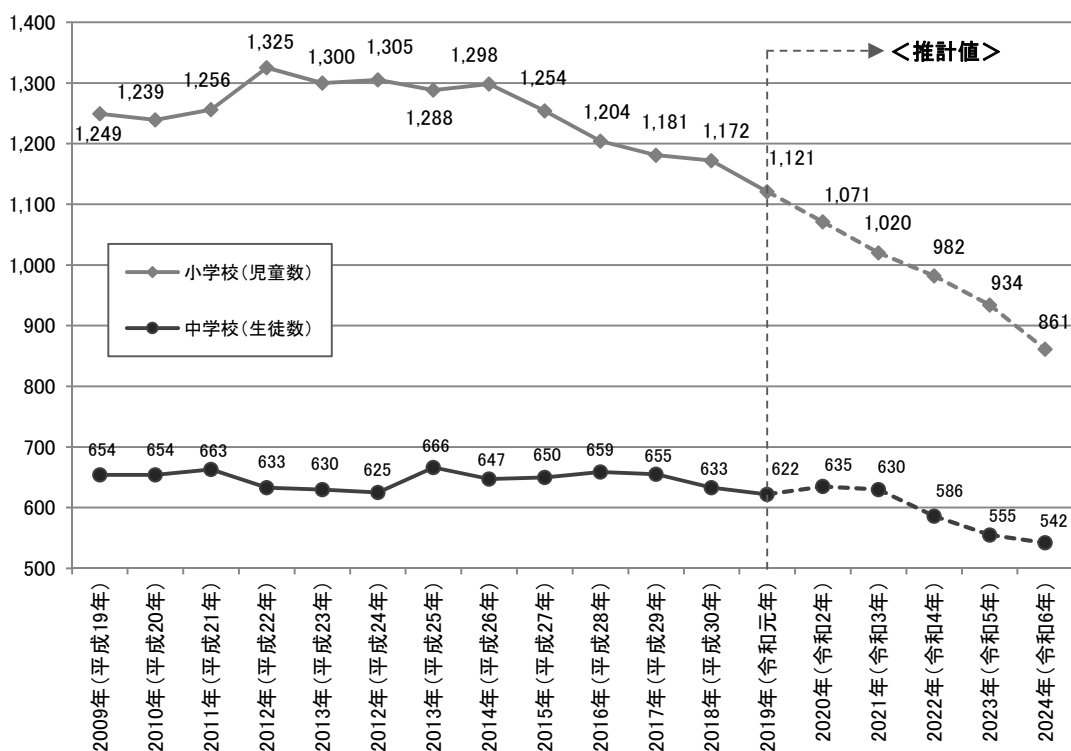
学校名等			普通学級							特別支援 学級	合計
			1 年 生	2 年 生	3 年 生	4 年 生	5 年 生	6 年 生	計		
小学校	1 芽室小学校	児童数	105	112	90	108	111	128	654	45	699
		学級数	3	4	3	4	4	4	22	9	31
	2 上美生小学校	児童数	7	6	3	3	6	5	30	7	37
		学級数	1	1	1		1		4	2	6
	3 芽室西小学校	児童数	46	44	46	45	43	38	262	25	287
		学級数	2	2	2	2	2	2	12	6	18
	4 芽室南小学校	児童数	11	16	13	15	21	25	101	6	107
		学級数	1	1	1	1	1	1	6	5	11
	計	児童数	169	178	152	171	181	196	1,047	83	1,130
		学級数	7	8	7	7	8	7	44	22	66
中学校	1 芽室中学校	生徒数	137	132	125	－	－	－	394	30	424
		学級数	4	4	4	－	－	－	12	8	20
	2 上美生中学校	生徒数	5	8	11	－	－	－	24	3	27
		学級数	1	1	1	－	－	－	3	2	5
	3 芽室西中学校	生徒数	68	51	42	－	－	－	161	9	170
		学級数	2	2	2	－	－	－	6	4	10
	計	生徒数	210	191	178	－	－	－	579	42	621
		学級数	7	7	7	－	－	－	21	14	35
合 計		児童生徒数							1,626	125	1,751
		学級数							65	36	101

(2) 学校数および児童生徒数の推移と将来推計

近年の小学校児童数の推移は平成 22 (2010) 年度の 1,325 人以降、減少傾向で推移し、概ね 10 年で 200 人減少しています。また、今後 5 年後の将来推計ではさらに減少傾向が継続し、令和 6 (2024) 年度で 861 人と推計されます。

同じく、中学校生徒数の推移は概ね 630 人程度で推移していますが、将来推計では小学校の減少傾向に連動し、令和 6 (2024) 年度では 542 人と推計されます。

図表 児童生徒数の推移と将来推計 (平成 30 (2018) 年度 芽室町立小中学校配置計画策定時点)



(3) 学校ごとの児童生徒数および学級数の将来推計

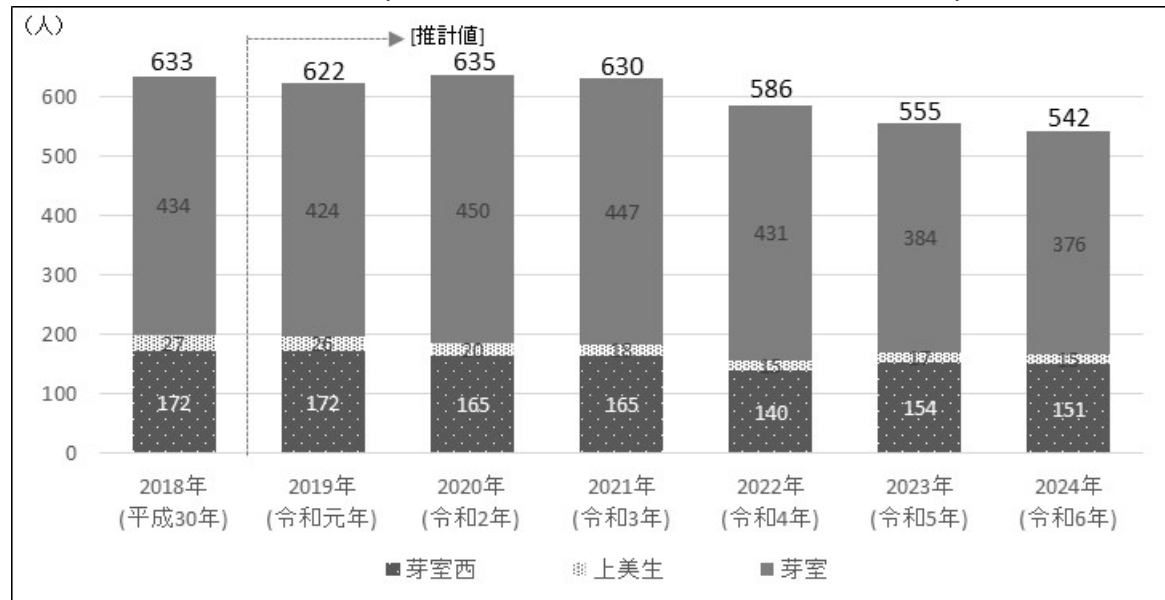
学校ごとの児童生徒数および学級数の将来推計は、下の表となります。

本計画策定から6年後にあたる令和6(2024)年における小学校の児童数は合計で861人であり、平成30(2018)年と比較すると26.5%の減少となります。また、中学校の生徒数は542人であり、14.3%の減少となります。

図表 小学校児童数の学校別推計(平成30年度 芽室町立小中学校配置計画策定時点)



図表 中学校生徒数の学校別推計(平成30年度 芽室町立小中学校配置計画策定時点)



3 学校施設等の保有量

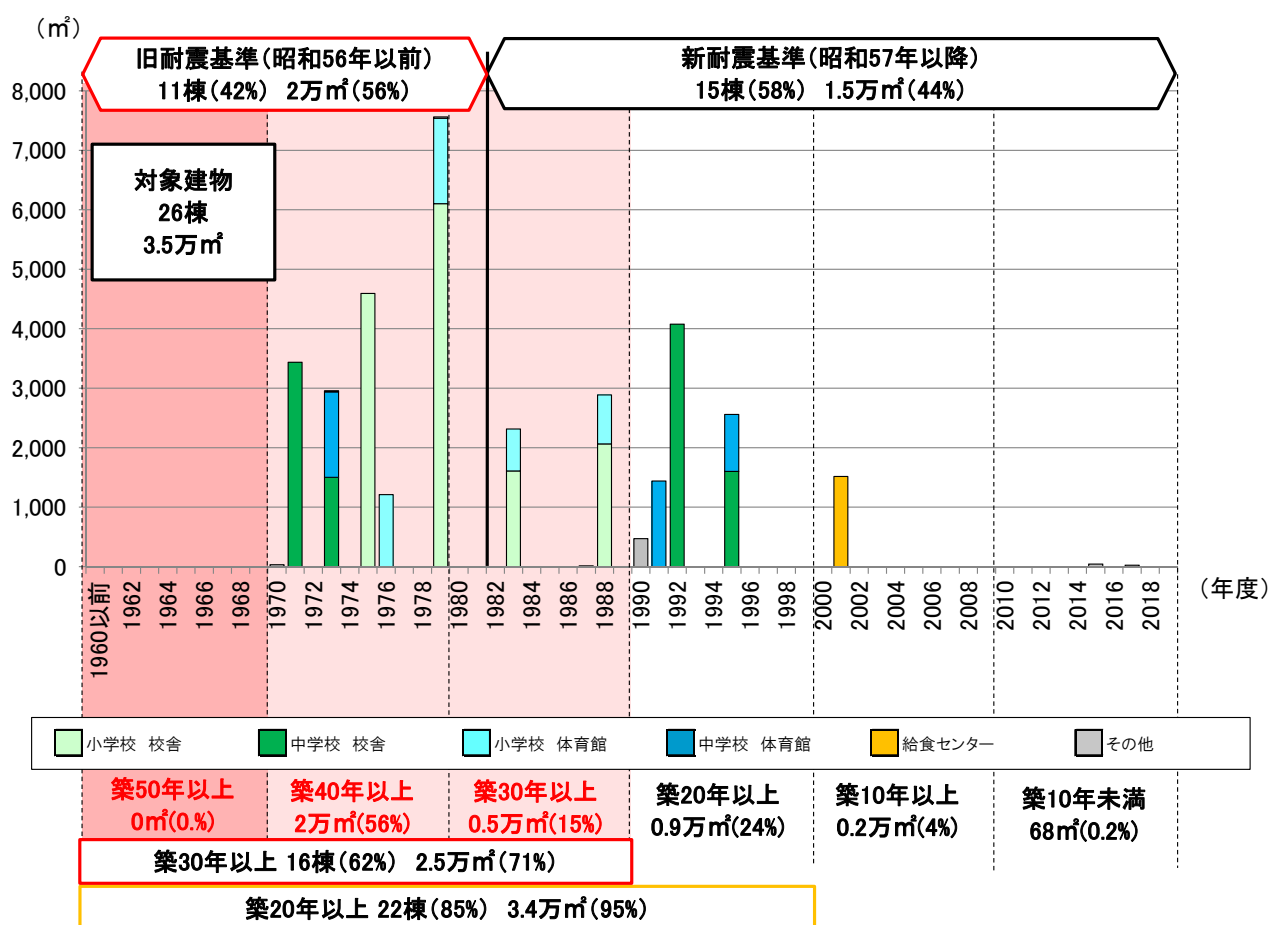
本計画では、校舎、体育館の他、学校給食センター、屋外トイレ、部室等を対象とします。

対象とする学校施設等は 28 棟で延床面積は約 3.5 万㎡となり、建築年別の状況で示すと下図となります。

延床面積比として、築 30 年以上の施設は全体の約 71%となっています。

また、昭和 56 (1981) 年 6 月以前の旧耐震基準で建てられた学校施設は 11 棟となりますが、これらの施設については、耐震診断が行われ、耐震補強が必要と診断された 3 校 5 棟の建物については、大規模改修により補強工事が行われております。

図表 建築年別整備状況 (令和元 (2019) 年 5 月 1 日現在)



保有量は芽室町公立学校施設台帳に掲載されている学校施設等 26 棟を対象としています。なお、その他、上美生小学校および芽室南小学校のプール 2 棟は保有量には換算しませんが、劣化状況調査等の対象とするため本頁以降では計画対象に含め学校施設等は 28 棟とします。

図表 建物別施設の状況（令和元（2019）年5月1日現在）

種別	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月			耐震診断				耐震補強		
						和暦		西暦	基準	診断	調査年度	IS値	補強	年度	IS値
小学校	1 芽室小学校	校舎1	RC	3	6,101	S54	08	(1979)	旧	済	H18	0.58	済	H21	0.79
		体育館	RC/S	2	1,434	S54	08	(1979)	旧	済	H18	0.71			
		屋外トイレ	W	1	24	S54	08	(1979)	—						
	2 上美生小学校	校舎1	RC	2	1,607	S58	03	(1983)	新						
		体育館	RC	1	705	S58	12	(1983)	新						
		プール付属室①	W	1	18	S45	07	(1970)	—						
		プール付属室②	W	1	13	S45	07	(1970)	—						
		プール	S	1					—						
	3 芽室西小学校	校舎1	RC	2	4,591	S50	05	(1975)	旧	済	H17	0.35	済	H20	0.72
		体育館	RC/S	2	1,209	S51	11	(1976)	旧	済	H17	0.74			
		屋外トイレ	W	1	43	H27	02	(2015)	—						
	4 芽室南小学校	校舎1	RC	2	2,061	S63	03	(1988)	新						
		体育館	RC	2	825	S63	03	(1988)	新						
		プール付属室	S	1	119	H2	08	(1990)	—						
		プール	S	1					—						
		屋外トイレ	W	1	24	H31	02	(2019)	—						
中学校	1 芽室中学校	校舎1	RC	4	3,433	S46	12	(1971)	旧	済	H16	0.44	済	H18	0.71
		校舎2	RC/S	2	1,500	S48	11	(1973)	旧	済	H16	0.42	済	H18	0.71
		体育館	RC	2	1,435	S48	11	(1973)	旧	済	H16	0.42	済	H18	0.71
		屋外トイレ	W	1	20	S48	11	(1973)	—						
		部室	RC	2	350	H2	10	(1990)	新						
	2 上美生中学校	校舎1	RC	2	1,600	H7	03	(1995)	新						
		体育館	RC	1	957	H7	03	(1995)	新						
	3 芽室西中学校	校舎1	RC	2	4,075	H4	03	(1992)	新						
		体育館	RC	2	1,437	H3	03	(1991)	新						
		屋外トイレ	W	1	25	H29	03	(2017)	新						
他	1 芽室町学校 給食センター	給食センター	RC	2	1,470	H13	02	(2001)	新						
		廃水処理施設	S	1	47	H13	02	(2001)	新						
計		28棟		35,123 ㎡											

複数棟の接続による施設は面積の合計としています。建築年月が異なる施設については最も古い年月としています。構造が異なる棟で構成されている施設は構造を併記しています（例：RC/S）。詳細は参考資料1 参照
プール本体は施設台帳に未掲載であり面積等他データは未掲載としております。

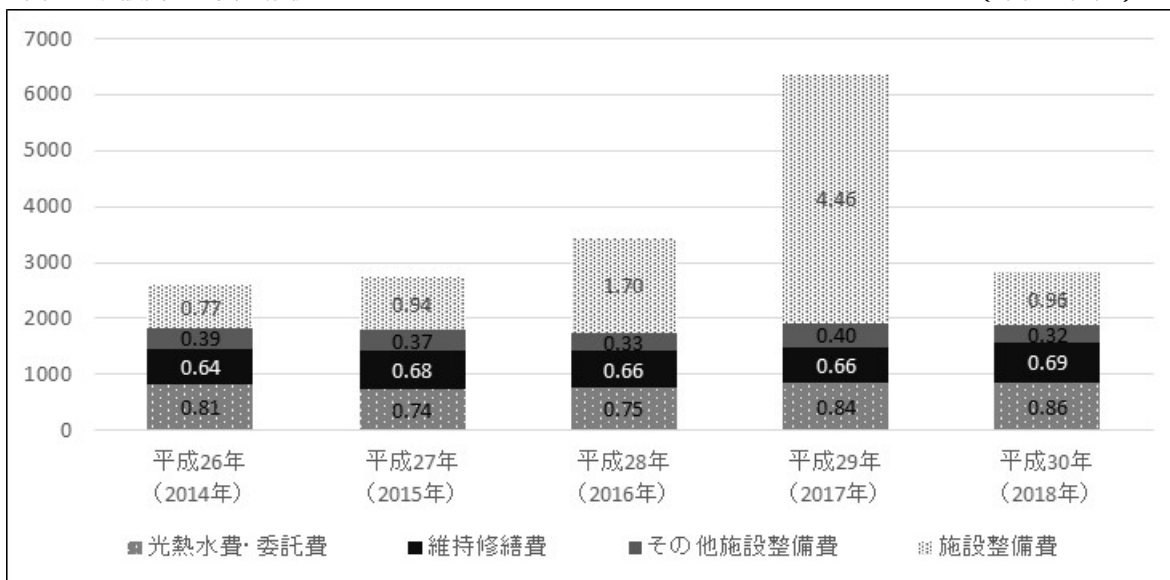
4 施設関連経費の推移

過去5年間の学校施設における施設整備費の平均は1.77億円/年、維持修繕費の平均は0.36億円/年、委託費および水道光熱費については平均で1.47億円/年となっております。

今後、学校施設整備に充てられる経費は、町全体の予算調整を行う中で決定していくこととなりますが、この3.6億円/年を「長寿命化によるコスト試算の比較と検証」における基準額として設定します。

図表 施設関連経費の推移

(単位：億円)



(単位：円)

	種別	平成26年 (2014年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)
施設整備費 (他がらんと等 含む)	小学校	59,466,960	40,155,600	137,289,600	15,357,600	77,144,400
	中学校	6,355,800	46,459,440	30,978,720	397,796,400	14,914,800
	給食センター	10,735,200	7,430,400	1,371,600	32,994,000	4,050,000
	計	76,557,960	94,045,440	169,639,920	446,148,000	96,109,200
維持修繕費	小学校	15,215,041	17,925,224	15,493,387	15,930,495	14,578,326
	中学校	19,698,716	16,016,069	12,540,070	18,748,409	11,464,054
	給食センター	2,950,870	3,378,324	4,856,903	5,777,897	5,646,862
	計	37,864,627	37,319,617	32,890,360	40,456,801	31,689,242
委託費	小学校	29,248,417	31,137,548	24,607,321	26,619,344	26,448,116
	中学校	19,523,533	20,989,036	26,245,345	23,944,644	28,030,438
	給食センター	14,913,382	15,397,778	14,997,963	15,179,712	14,938,269
	計	63,685,332	67,524,362	65,850,629	65,743,700	69,416,823
光熱水費	小学校	30,190,992	26,636,298	28,664,862	32,682,738	32,856,715
	中学校	24,873,196	22,049,529	24,121,951	25,743,263	27,063,143
	給食センター	26,077,617	25,649,092	22,665,691	25,422,691	26,123,828
	計	81,141,805	74,334,919	75,452,504	83,848,692	86,043,686
合計		259,249,724	273,224,338	343,833,413	636,197,193	283,258,951

5 学校施設の劣化状況の実態

(1) 学校施設の劣化状況の評価

本町が管理し、令和元年度以降も使用する学校施設等について、劣化状況調査票を用いて構造躯体以外の劣化状況の評価します。評価は「屋上・屋根、外壁」については目視により、また「内部仕上げ、電気・機械設備」については経年劣化により、下の表のA～D段階で評価します。

①目視による評価 (屋上・屋根、外壁)

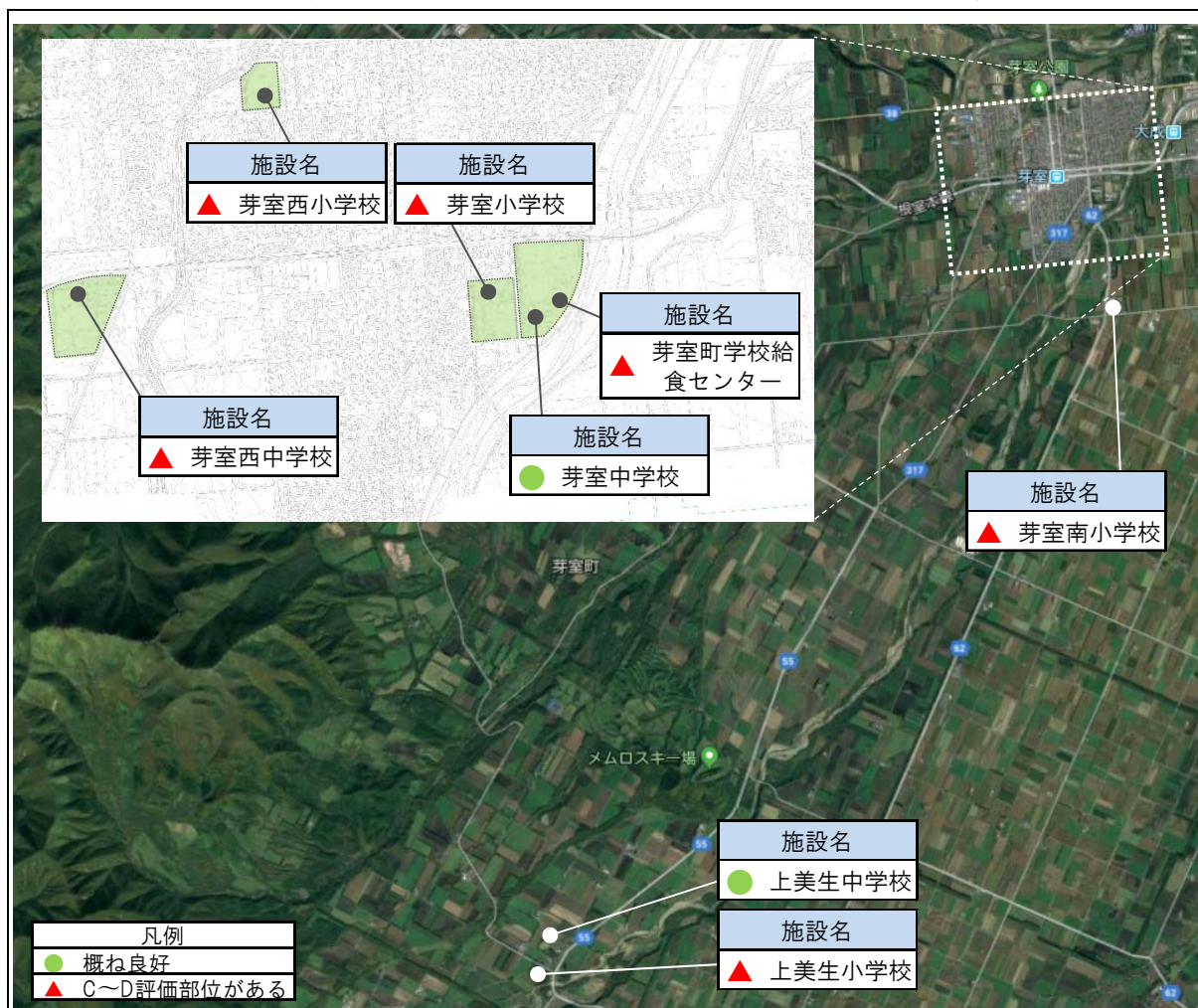
評価	基準（解説書）
A	概ね良好
B	部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)
C	広範囲に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し)
D	早急に対応する必要がある (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等

②経年劣化による評価 (内部仕上げ、電気・機械設備)

評価	基準（解説書）
A	20年未満
B	20～40年
C	40年以上
D	経年劣化に関わらず著しい劣化事象がある場合

(2) 学校施設の劣化状況調査

校舎および体育館等、主要施設についての評価結果概要は以下となります。



(3) 調査結果概要

各学校での目視調査結果より、代表的な課題は以下が挙げられます。

1 芽室小学校

建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
校舎1	RC	3	6,101	S54	08	C	B	B	B	B
体育館	RC/S	2	1,434	S54	08	C	C	C	C	C
屋外トイレ	W	1	24	S54	08	C	C	D	C	C



校舎 1

1: 屋上防水の劣化

部分的な劣化が見られる



2: 屋上防水の劣化

部分的な劣化が見られる



体育館

1: 屋根板金

経年的な劣化は見られる



2: 天井鉄骨部の結露

鉄骨部の結露等により部分的に水滴の滴りが発生する



屋外トイレ

1: 男子トイレ

経年劣化が見られる



2: 外壁シールの劣化

建具周辺のシールは経年劣化が見られる



2 上美生小学校

建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
校舎 1	RC	2	1,607	S58	03	A	C	B	B	B
体育館	RC	1	705	S58	12	C	C	B	B	B
プール付属室①	W	1	18	S45	07	C	C	C	C	C
プール付属室②	W	1	13	S45	07	C	C	C	C	C
プール	S	1				-	-	B	-	-



校舎 1

1:外壁の亀裂

外壁の亀裂、骨材等が見える



2:外壁の亀裂 (窓周辺)

窓の隅部から放射状の亀裂が複数箇所で見られる



体育館

1:屋根改修

カバー工法により改修されている



2:外壁の亀裂

外壁の亀裂が見られる(エフロレッセンスの発生)



プール

1:鉄骨躯体

経年的な塗装の劣化等が部分的に見られるものの鉄骨の腐食等は無く概ね良好な状態



2:更衣室(屋外シャワー)

合板壁や水道設備等は経年劣化が見られる



3 芽室西小学校

建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
校舎1	RC	2	4,591	S50	05	D	C	B	A	A
体育館	RC/S	2	1,209	S51	11	B	B	A	A	A
屋外トイレ	W	1	43	H27	02	A	A	A	A	A



校舎 1

1: 屋上防水の劣化

経年劣化が見られる



2: 外壁塗装の浮き・剥離

外階段踊り場の塗装の浮きと剥離が見られる



4 芽室南小学校

建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
校舎1	RC	2	2,061	S63	03	C	B	B	B	B
体育館	RC	2	825	S63	03	A	A	B	B	B
プール付属室	S	1	119	H2	08	A	A	A	A	A
プール	S	1				B	B	B	B	C
屋外トイレ	W	1	24	H31	02	A	A	A	A	A



校舎 1

1: トップライトの雨漏り補修箇所

雨漏り箇所と思われる部分の簡易補修跡、風雨の向き強さにより雨漏りが時折起こる



2: 外壁の破損

外壁サイディングの破損が一部で見られる



5 芽室中学校

建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
校舎 1	RC	4	3,433	S46	12	A	A	B	A	A
校舎 2	RC/S	2	1,500	S48	11	A	A	B	A	A
体育館	RC	2	1,435	S48	11	A	A	A	A	A
屋外トイレ	W	1	20	S48	11	D	D	D	D	D
部室	RC	2	350	H2	10	A	A	B	B	B



屋外トイレ

1: 屋根軒先の劣化

屋根板金軒先部の錆びによる破損が見られる



2: 男子トイレの状況

内壁、便器等経年劣化が見られる



6 上美生中学校

建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
校舎 1	RC	2	1,600	H7	03	A	A	B	B	B
体育館	RC	1	957	H7	03	A	A	B	B	B



校舎 1

1: 天井の雨漏り跡

天井の雨漏り箇所、風雨の向き強さにより雨漏りが時折起る



2: ホールトップライトからの雨漏り

トップライトガラスフィルムの剥離、一部箇所で風雨の向き強さにより雨漏りが時折起る



7 芽室西中学校

建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
校舎 1	RC	2	4,075	H4	03	C	D	B	B	B
体育館	RC	2	1,437	H3	03	C	C	B	B	B
屋外トイレ	W	1	25	H29	03	A	A	A	A	A



校舎 1

1: 屋上防水の状況

部分的な経年劣化や雨漏り等の補修跡が複数箇所で見られる



2: 外壁の破損

凍害等によるサイディングの劣化と一部破損



3: シーリング材の劣化

経年劣化による渡り廊下の笠木シーリング材の破損



4: 天井の雨漏り跡

2F ホールの雨漏り箇所、頻繁に発生（学校より指摘）



体育館

1: 屋上防水の状況

仕上げ面の劣化が見られる



2: 外壁の亀裂

外壁の亀裂が複数箇所で見られる



8 学校給食センター

建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
給食センター	RC	2	1,470	H13	02	C	B	A	A	B
廃水処理施設	S	1	47	H13	02	B	B	B	B	B



給食センター

1: 屋上防水の劣化

トップコートの劣化が広範囲で見られる



2: 屋根板金の状況

塗装の経年劣化が見られる



3: 地下室の水漏れ

地下室の水漏れの状況



4: 地下設備配管の劣化

蒸気配管の劣化、保温材も破損



廃水処理施設

1: 外壁の状況

経年的な劣化は見られる



2: 出入口階段の破損

階段モルタルの亀裂、剥離が見られる



(4) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

学校施設の劣化状況は、全般的に劣化が顕著な建物のほか、屋根・屋上、外壁等の部位で C ~ D 判定となる施設もみられます。

図表 学校施設の劣化状況評価

図表 学校施設の劣化状況評価								構造躯体の健全性						劣化状況評価						備考
施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)	
					西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/mm ²)	試算上の区分							
芽室小学校	校舎1	RC	3	6,101	1979	S54	40	旧	済	済	H18	29	長寿命	C	B	B	B	B	72	H21大規模
芽室小学校	体育館	S	1	1,434	1979	S54	40	旧	済	-	H18	31	長寿命	C	C	C	C	C	40	H21塗装
芽室小学校	屋外トイレ	W	1	24	1979	S54	40	旧	-					C	C	D	C	C	29	
上美生小学校	校舎1	RC	2	1,607	1982	S57	37	新						A	C	B	B	B	67	
上美生小学校	体育館	RC	1	705	1983	S58	36	新						C	C	B	B	B	62	
上美生小学校	プール付属室	W	1	18	1970	S45	49	旧	-					C	C	C	C	C	40	
上美生小学校	プール付属室	W	1	13	1970	S45	49	旧	-					C	C	C	C	C	40	
上美生小学校	プール	S	1											-	-	B	-	-	75	
芽室西小学校	校舎1	RC	2	4,591	1975	S50	44	旧	済	-	H17	15.3	長寿命	D	C	B	A	A	66	H20大規模
芽室西小学校	体育館	S	2	1,209	1976	S51	43	旧	済	-	H17	15.4	長寿命	B	B	A	A	A	91	H20,28改修
芽室西小学校	屋外トイレ	W	1	43	2014	H26	5	新						A	A	A	A	A	100	
芽室南小学校	校舎1	RC	2	2,061	1987	S62	32	新						C	B	B	B	B	72	
芽室南小学校	体育館	RC	2	825	1987	S62	32	新						A	A	B	B	B	84	H26塗装
芽室南小学校	屋外トイレ	W	1	24	2018	H30	1	新						A	A	A	A	A	100	
芽室南小学校	プール付属室	S	1	119	1990	H2	29	新						B	B	B	B	B	75	
芽室南小学校	プール	S	1											B	B	C	B	B	62	
芽室中学校	校舎1	RC	4	3,433	1971	S46	48	旧	済	済	H16	18.3	長寿命	A	A	B	A	A	91	H19大規模
芽室中学校	校舎2	RC	2	1,500	1973	S48	46	旧	済	済	H16	16.2	長寿命	A	A	B	A	A	91	H19大規模
芽室中学校	体育館	RC	2	1,435	1973	S48	46	旧	済	済	H16	15.9	長寿命	A	A	A	A	A	100	H29大規模
芽室中学校	屋外トイレ	W	1	20	1973	S48	46	旧	-					D	D	D	D	D	10	
芽室中学校	部室	RC	2	350	1990	H2	29	新						A	A	B	B	B	84	
上美生中学校	校舎1	RC	2	1,600	1994	H6	25	新						A	A	B	B	B	84	H29塗装
上美生中学校	体育館	RC	1	957	1994	H6	25	新						A	A	B	B	B	84	H29塗装
芽室西中学校	校舎1	RC	2	4,075	1991	H3	28	新						C	D	B	B	B	53	
芽室西中学校	体育館	RC	2	1,437	1990	H2	29	新						C	C	B	B	B	62	
芽室西中学校	屋外トイレ	W	1	25	2016	H28	3	新						A	A	A	A	A	100	
学校給食センター	給食センター	RC	2	1,470	2000	H12	19	新						C	B	A	A	B	85	
学校給食センター	廃水処理施設	S	1	47	2000	H12	19	新						B	B	B	B	B	75	

築年数が 30 年以上経過している施設を赤色で表示しています。

第 3 章 学校施設整備の基本的な方針

1 学校施設を取巻く状況の整理

基本的な方針の整理に向け、本町の学校施設を取巻く状況を整理すると以下となります。

少子高齢化の進展と子どもの数の減少

- 人口は平成 22（2010）年の 18,905 人をピークに減少に転じています。
- 本町の推計では、今後も緩やかに人口減少が続くとし、約 20 年後となる令和 22（2040）年の人口は、15,593 人に減少すると推計されています。
- 小学校の児童数は平成 22（2010）年の 1,325 人をピークに減少に転じ、児童学級数は令和元（2019）年 5 月 1 日現在、1,130 人 66 学級となっています。
- 中学校の生徒数は平成 28（2016）年の 659 人をピークに減少に転じ、令和元（2019）年 5 月 1 日現在、621 人 35 学級となっています。

町が管理する公共施設の内、3 番目に大きい学校教育系施設の管理床面積

- 本町では現在、小学校を 4 校、中学校を 3 校管理しています。
- 芽室町公共施設等総合管理計画（平成 28 年 2 月）では、本町が所有・管理する公共施設のうち、学校教育系施設は約 3.78 万㎡で、住宅施設および産業・観光施設に次ぐ面積であり、全体の 19%となっています。（本計画対象は 3.5 万㎡：令和元年度）

築 30 年を超える施設が床面積割合で全体の 7 割以上

- 令和元（2019）年度現在、本町が管理する学校施設等は 28 棟あり、延床面積は約 3.5 万㎡となっています。
- 築年数別では、築 40 年以上経過した施設が全体の約 56%（2.0 万㎡）、築 30 年以上経過した施設は 71%（2.5 万㎡）を占めています。
- 昭和 56 年（1981 年）6 月以前の旧耐震基準で建てられた学校施設は 11 棟が該当します。これらについては耐震診断が行われ、耐震補強が必要と診断された 3 校 5 棟の建物については、大規模改修により補強工事が行われております。
- また、これら老朽化が見られる施設については、計画的に老朽改修（大規模改修）を進めていますが、管理施設数も多いことから、次の改善周期を迎える施設に対し、大規模な改善や老朽部位の個別改修等の対応を計画的に進める必要があります。

2 学校施設のめざすべき姿

学校施設のめざすべき姿は、今後の学校施設整備の取組みにおいて実現すべき目標像となります。以下は文部科学省の諮問会議等において「安全性」「快適性」「学習活動への適応性」「環境への適応性」「地域の拠点化」の観点により示されたものですが、以下の項目を目標像の基本とし、適切な改築や改修等の施設整備を行います。

図表 学校施設の目指すべき姿（学校施設整備基本構想の在り方について H25 年 3 月）

1 安全性	
◆災害対策	◇地震・津波・洪水に強い学校施設 ◇防災機能を備えた学校施設
◆防犯・事故対策	◇安全で安心な学校施設
2 快適性	
◆快適な学習環境	◇学習能率の向上に資する快適な学習環境 ◇バリアフリーに配慮した環境 ほか
◆教職員に配慮した環境	◇教職員に配慮した空間 ◇教職員等の事務負担軽減などのための校務の情報化に必要な ICT 環境 ほか
3 学習活動への適応性	
◆主体性を養う空間の充実	◇子どもたちの自発的な学習や読書活動を促すための環境 ◇子どもたちの教科等に対する興味関心を引き、自ら学ぶ主体的な行動を促すための空間 ◇子どもたちや保護者等が教員を訪れやすい空間 ◇社会性を身に付けるための空間 ほか
◆効果的・効率的な施設整備	◇習熟度別指導や少人数指導などの、きめ細かい個に応じた指導を行うための空間 ◇調べ学習や習熟度別学習、チームティーチングなどの多様な学習集団・学習形態を展開するための空間 ◇各教科等の授業の中での調べ学習や協働学習、観察・実験のまとめや児童生徒の成果発表などに活用して学習効果を高めるための ICT 環境 ◇各教科等の授業を充実させるための環境
◆言語活動の充実	◇各教科等における発表・討論などの教育活動を行うための空間 ◇子どもたちの自発的な学習や読書活動を促すための環境 ◇各教科等の授業の中での調べ学習や協働学習、観察・実験のまとめや児童生徒の成果発表などに活用して学習効果を高めるための ICT 環境
◆理数教育の充実	◇充実した観察・実験を行うための環境
◆運動環境の充実	◇充実した運動ができる環境
◆伝統や文化に関する教育の充実	◇伝統や文化に関する教育を行うための環境
◆外国語教育の充実	◇外国語活動等におけるジェスチャーゲームなどの体を動かす活動や、ペアやグループでの活動など、児童生徒が積極的にコミュニケーションを図ることができるような空間
◆学校図書館の活用	◇子どもたちの自発的な学習や読書活動を促すための環境 ◇地域の生涯学習の拠点となる学校施設 ほか
◆キャリア教育・進路指導の充実	◇充実したキャリア教育・進路指導を行うための環境
◆食育の充実	◇食育のための空間
◆特別支援教育の推進	◇バリアフリーに配慮した環境 ◇自閉症、情緒障害又は ADHD 等のある児童生徒に配慮した学校施設
◆環境教育の充実	◇地球環境問題への関心を高めるためのエコスクール
4 環境への適応性	
	◇環境を考慮した学校施設（エコスクール）
5 地域の拠点化	
	◇安全で安心な学校施設 ◇バリアフリーに配慮した環境 ◇地域に開かれた学校とするための環境 ◇地域の生涯学習の拠点となる学校施設

3 学校施設整備の基本的な方針等

(1) 教育施設長寿命化計画の基本方針

本計画の上位計画となる、「芽室町公共施設等総合管理計画」での方針を踏まえ、本計画の基本方針を以下にとします。

<公共施設管理の基本方針>

◇量の見直し

- 施設の統合・整理や複合化によって、機能を維持しつつ、施設総量を縮減する
(※ただし、年少人口、老年人口比率の変化による時代のニーズに対応した持続可能なまちづくりを推進し、新たな整備が必要な場合は、中長期的な総量を捉えて、費用対効果を考慮し実施する)

◇質の見直し

- 長寿命化、維持補修などを適正に行い、既存施設の有効活用を図る

◇コストの見直し

- 機能を維持・向上させつつ、改修・更新コスト及び管理運営コストを縮減する。また、施設によっては、民間活力の活用を検討する

<学校教育系施設管理の基本方針>

《計画期間の維持管理方針》

長寿命化計画による大規模改修等を実施し、施設の長寿命化を図る

《長期的な維持管理方針》

施設の長寿命化とともに、将来のまちづくりの視点に立った施設の統合や複合化についても検討する

(2) 教育施設改修の基本方針

上記、基本方針を踏まえ、学校施設を取り巻く状況および目指すべき姿を踏まえた教育施設改修の基本方針は次のとおりとします。

1. 安全・防災面

◇長寿命化の推進

- 本計画で設定する改修周期に即し、計画的に大規模改修等の工事を実施し、学校施設の長寿命化を図ります。

◇安全性に配慮した整備

- 学校施設の老朽化により生じる、外壁のひび割れや浮き、建具の開閉不良などによる事故を未然に防ぐため、維持管理手法を、従前の「事後保全」から損傷や支障が表面化する前に対策を講じる「予防保全」にシフトし、安全性の確保に努めます。

《主な内容等》 外壁改修（塗装・モルタル補修・板金外張）、屋根・屋上防水改修
防犯機器の点検・整備、非常用設備の点検・整備 等

2. 学習・生活面

◇学習環境の向上

- 多様な学習内容、学習形態に対応できる環境の整備の他、ＩＣＴ機器等の必要となる設備の整備を進めます。

◇生活環境の向上

- 大規模な改修に合わせ、施設のバリアフリー化等を進め、誰もが利用しやすい施設整備を進めます。
- これまで進めてきた、太陽光発電設備の設置等、環境負荷や維持管理コストの低減を図る、省エネルギー機器への更新、内装の木質化などの整備を進めます。

《主な内容等》 ＩＣＴ機器や校内無線ＬＡＮの整備、少人数学級への対応
バリアフリー化（段差解消、手摺設置）、屋根・外壁などの断熱性の向上、
リサイクル建材の積極的利用、空調設備の検討 等

3. 複合化・効率化

◇施設整備費の縮減

- 各学校区の児童生徒数の推移や施設の劣化度、改修後の使用年数などを考慮し、一律に全施設で大規模な改修を行うのではなく、必要に応じて部位改修による対応を行うなど、整備費用を縮減します。

◇生活環境の向上

- 今後、児童生徒数の減少により余裕教室の増加や、施設の統廃合なども長期的な視野に立った場合、想定しておく必要があります。よって、今後施設の改修等を行うにあたっては、これらの想定も踏まえ検討します。

◇プールのあり方の検討

- プールに関しては、使用頻度に対する維持管理費用が大きいため、町民プールも含めた、利用検討など、プールのあり方を検討します。

《主な内容等》 余暇教室の活用検討、長期的な視点での学校配置計画の検討、
プールのあり方検討 等

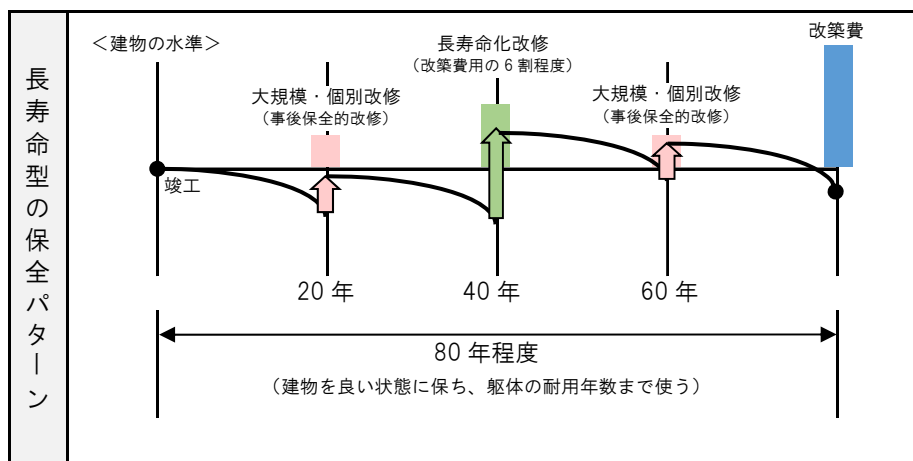
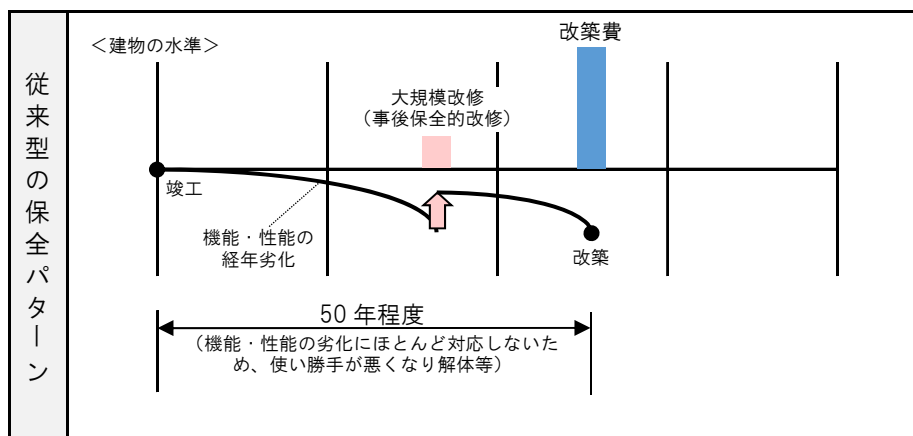
4 改修等の基本的な方針

(1) 長寿命化の方針

基本方針の実現に向け従来の改築を基本とする施設の更新から、長寿命化等により使用年数の長期化を図ります。原則として大規模改修は20年、長寿命化改修は40年と設定します。

<施設の使用年数・改修周期等の設定>

- ◆使用年数……………80年程度
- ◆長寿命化改修……………40年程度
- ◆大規模改修……………20年程度



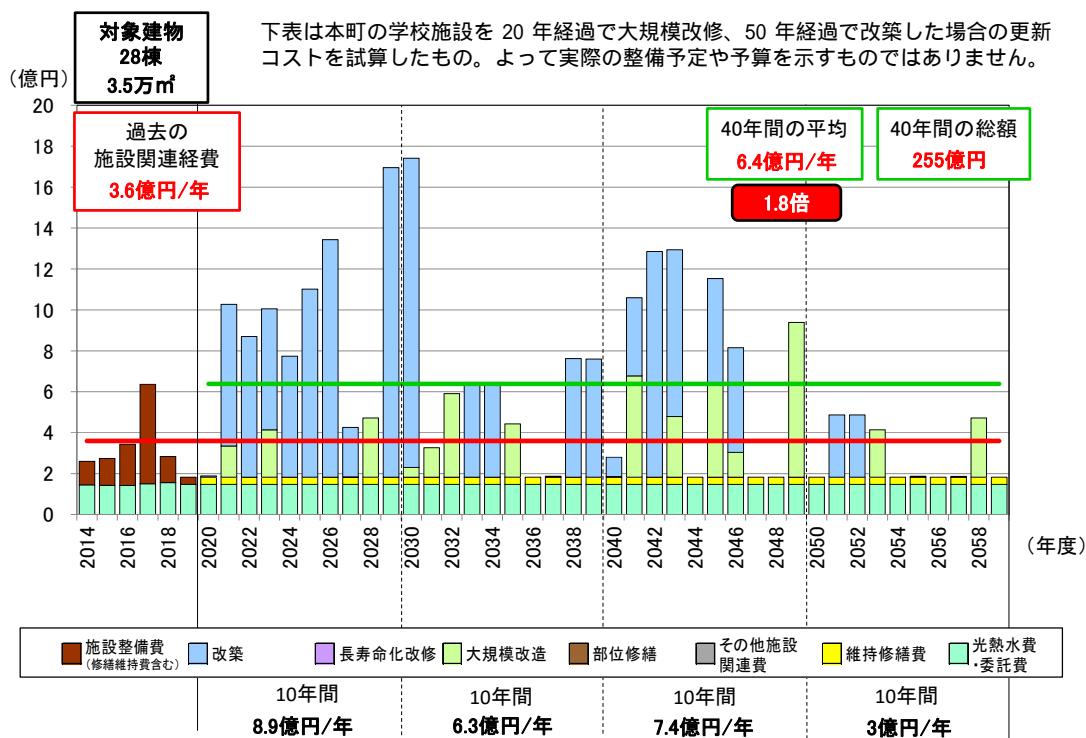
<改修工事の内容>

個別改修 (経年劣化部位改修)	大規模改修 (原状回復複合改修)	長寿命化改修 (原状回復+機能向上改修)
・個別部位ごとの経年劣化等による躯体への影響予防に資する改修	・経年劣化による損耗や機能低下回復に向けた複合改修工事	・経年劣化による機能回復工事と、社会的要求に対応する性能向上改修工事
◆劣化部位毎の個別改修 ・屋上防水改修(部分) ・外壁改修(部分) ・劣化部位修繕 ・故障、不具合修繕、など	◆屋上防水改修(全面) ◆外壁改修(全面) ◆設備機器の更新(部位) ◆著しい劣化部位の修繕 ◆故障、不具合改修、ほか	◆防水改修(断熱化) ◆外壁改修(外断熱等) ◆開口部改修(断熱化) ◆全面的な設備更新(電気、給排水、ほか) ◆内部改修

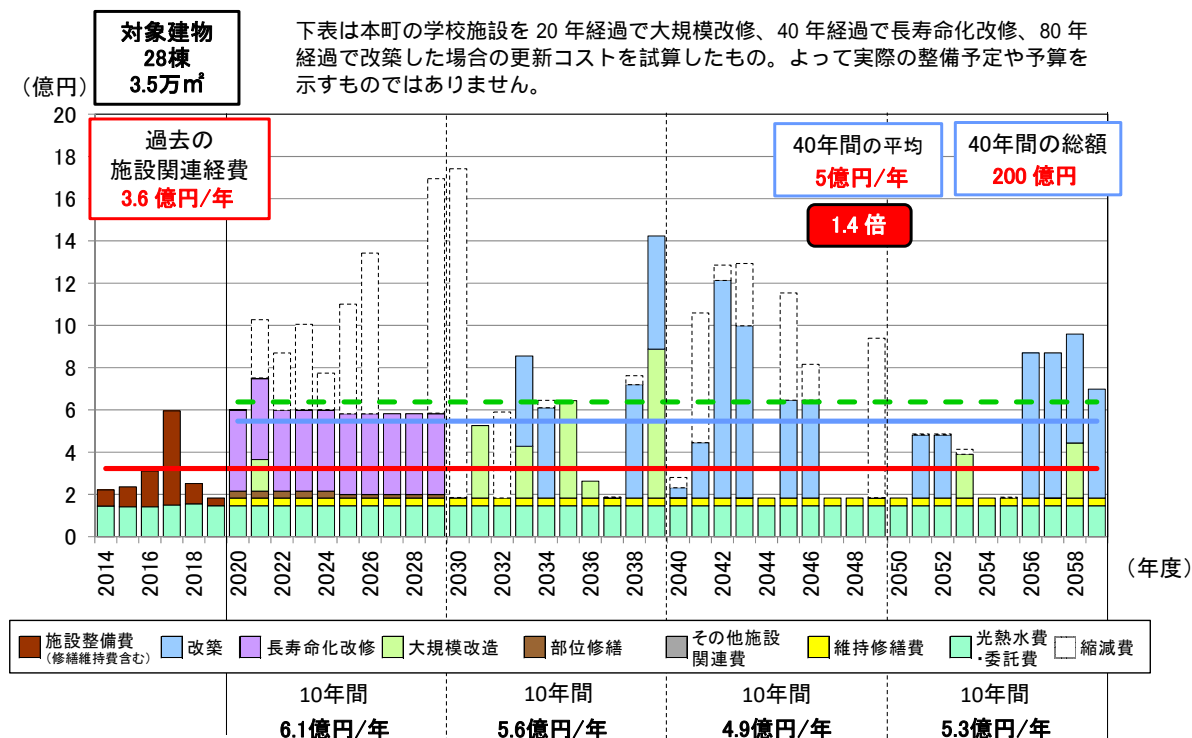
(2) 長寿命化によるコスト試算の比較と検証

長寿命化改修等により、施設の更新周期を 50 年から 80 年に伸ばした場合の維持更新コストの試算は以下となります。40 年平均で年間約 1 億円以上のコスト削減が見込めます。

< 今後の維持・更新コストの試算（従来型） >



< 今後の維持・更新コスト（長寿命化型） >



5 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

(1) 改修等の整備水準

本町では、前述の基本的な方針で示したように、施設の安全性の確保及び財政負担の軽減・平準化の観点から、適切な時期に長寿命化改修を実施し、目標耐用年数を概ね 80 年とした施設の長寿命化を図ります。

長寿命化改修では、単に物理的な不具合を直すのみでなく、ライフラインの更新等により建物の耐久性を向上させるとともに、建物の機能や性能を現在の学校が求めている水準まで引き上げることを目指します。

(2) 建物の耐久性の向上

今後の改修にあたっては、ライフサイクルコストの向上や建物のエネルギー効率の向上、環境負荷の低減等の観点を取り入れて、下記の考え方で耐久性の向上を図ります。

図表 改修等の整備水準

部位	耐久性の向上策
屋根・屋上	◇屋根・屋上においては、躯体や建物内部への漏水を防止し、建物の劣化を押さえるため、適正時期での屋根や、屋上防水の防水材更新を全面的に行います。 ◇屋根の更新については、ガルバリウム鋼板等の耐久性の高い素材での更新や、耐久性や遮熱性の高い塗装による改修や修繕を行います。 ◇屋上防水の防水材については、既存の防水仕様や今後の供用年数等を考慮し、塗膜防水、シート防水及びアスファルト防水等の中から、最も費用対効果の高いものを選定します。
外 壁	◇外壁については、ひび割れ、浮き及び剥落等の劣化を未然に防止するため、各対象建物の状況に応じ、壁面材で部分的又は全面的に被覆し、躯体の劣化現象の進行を遅らせます。 ◇壁面材の材料は、既存仕様及びその他断熱性能を勘案の上、耐候性の高い塗膜仕上げやモルタル補修の他、板金や金属系サイディング等の耐久性の高い素材での被覆等、最も費用対効果の高いものを選定します。
電気設備 機械設備	◇設備機器の老朽化対策では、日常点検、消耗部品の定期交換によって故障を未然に防ぐとともに、必要に応じて物理的耐用年数の長い機器を選定します。また、設備配管の老朽対策では、更新工法等、今後のメンテナンスの容易さや、供用年数の見通し等を勘案し、最も費用対効果の高い対策工法を選定します。

(3) 維持管理の項目・手法等

長寿命化を図るためには、定期的な改修工事を行うだけでなく日常的、定期的に施設の点検や、清掃、情報管理を行う必要があります。日常的、定期的に維持管理を行うことで建物の劣化状況を詳細に把握でき、より早急に異常に気付くことができるため、施設に応じた維持、改修内容や時期を計画に反映することができます。

図表 維持管理の項目・手法等

維持管理分類	項目	内容	頻度	主な担当
日常的な点検	清掃	快適な環境を維持しながら建物の仕上材や機器の寿命を延ばすため、塵や汚れを除去する	毎日	施設管理者
	日常点検	機器及び設備について、異常の有無、兆候を発見する。	毎日	施設管理者
定期的な点検	自主点検	機器及び設備の破損、腐食状況を把握し、修理・修繕等の保全計画を立てる	周期を設定	施設管理者 施設設置者
	法定点検	自主点検では確認できない箇所や法的に定められた箇所に関して、専門業者により点検する。	周期を設定	専門業者
臨時点検	臨時点検	日常、定期点検以外に行う臨時的な点検	故障時等随時実施	施設管理者 施設設置者 専門業者
情報管理	施設台帳の整備	点検・工事の履歴を作成し、各施設の現状把握や計画への反映に活用する。	各点検、改修、修繕後に実施	施設設置者

施設管理者は主に各学校職員等、施設設置者は主に芽室町役場（教育委員会）等

第 4 章 長寿命化の実施計画

1 改修等の優先順位づけと実施計画

(1) 改修等の優先順位づけ

本計画期間 10 年間に於いて、建築年数が 40 年を超え劣化が著しく顕在化している建物については、建物の健全性を回復するための大規模改修を行います。

以降、構想期間については、築年数や大規模改修等の実施経過年数により、適正な改修時期を設定します。

なお、具体的実施計画については、計画更新時に上位計画である公共施設等総合管理計画等の方針を踏まえ、改修、統合、用途廃止等の活用方針を再度検討することとします。

(2) 計画期間の実施計画

上記優先順位の考えを基に、学校施設の改修等の状況及び目視調査結果を踏まえ、今後 10 年間で優先的に改修等を実施する施設は以下となります。

項目	対象
大規模改修	◆芽室小学校（体育館） ◆上美生小学校（校舎、体育館） ◆芽室西中学校（校舎・体育館）
個別改修	◆芽室小学校（エレベーター、バリアフリー改修） ◆芽室西小学校（校舎） ◆給食センター（外壁・屋上防水・屋根）
その他（改築）	◆芽室小学校・屋外トイレ ◆芽室中学校・屋外トイレ

図表 長期的な管理の見通し

種別	学校名		経過期間					計画期間		構想期間			
			1970-79 (S45-54)	1980-89 (S55-H1)	1990-99 (H2-11)	2000-09 (H12-21)	2010-19 (H22-R1)	1 期(2020~29)		2 期 (2030~39)	3 期 (2040~49)	4 期 (2050~59)	
								前期	後期				
小学校	芽室 小学校	校舎	S54 建設				H21 大規模	個別改修 (エレベーター) (バリアフリー)					改築
		体育館	S54 建設				H21 個別	大規模 改修					改築
		屋外トイレ	S54 建設						改築				
	上美生 小学校	校舎		S58 建設					大規模 改修				
		体育館		S58 建設					大規模 改修				
		プール	S45 建設					当面維持管理 (設備他修繕対応)	方針検討 (※概ね10年毎に改修・統合等方針検討)				
	芽室西 小学校	校舎	S50 建設				H20 大規模		個別改修 (外壁屋根等)				
		体育館	S51 建設					H28 大規模					
		屋外トイレ						H27 建設					
	芽室南 小学校	校舎		S63 建設				H27 屋根外壁				仮)大規模 改修等	
		体育館		S63 建設				H26 屋根外壁				仮)大規模 改修等	
		プール		H2 建設				H23-25 個別	個別改修 (プール補修)		方針検討 (※概ね10年毎に改修・統合等方針検討)		
		屋外トイレ						H30 建設					
中学校	芽室 中学校	校舎	S46-48 建設				H18-19 大規模						改築
		体育館	S48 建設					H29 長寿命					改築
		屋外トイレ	S48 建設						改築				
		部室		H2 建設				H27 屋根外壁					
	上美生 中学校	校舎			H7 建設			H29 屋根外壁				仮)大規模 改修等	
		体育館			H7 建設				H29 屋根外壁			仮)大規模 改修等	
	芽室西 中学校	校舎			H4 建設				大規模 改修				
		体育館			H3 建設				大規模 改修				
		屋外トイレ						H29 建設					
	他	給食 センター	給食 センター				H13 建設			個別改修 (外壁屋上他)			
排水処理施設						H13 建設							

(3) 学校施設長寿命化に向けた短期事業プログラム

種別	学校名	建物名	構造	階数	延床面積㎡	建設年度		活用方針	計画期間										備考 (改修履歴等)	
									2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)		
小学校	芽室小学校	校舎1	RC	3	6,101	S54	08	個別改修	個別改修 (エレベーター・バリアフリー)										◆校舎1【個別改修】=エレベーター新設、 バリアフリー改修、太陽光パネル設置、他	
		体育館	RC/S	2	1,434	S54	08	大規模改修	大規模改修											
		屋外トイレ	W	1	24	S54	08	改築					屋外トイレ改築							
		設備等						設備改修等		校舎非常口設置 受電設備改修	ボイラ-更新	暖房用熱交換器 (修繕)	受電設備改修 (高圧ケーブル)	高圧気開閉器 (交換修繕)			売電用高圧VCT (交換)			
	上美生小学校	校舎1	RC	2	1,607	S58	03	大規模改修						大規模改修						
		体育館	RC	1	705	S58	12	大規模改修					大規模改修							
		プール付属室①	W	1	18	S45	07	当面維持管理												
		プール付属室②	W	1	13	S45	07	当面維持管理												
		プール						当面維持管理												
		設備等						設備改修等	地下タンク配管理設	受電設備改修	地下燃料タンク改修 (S58設置)	煙突改修 (断熱材交換)		ボイラ-更新		売電用高圧VCT (交換)				
	芽室西小学校	校舎1	RC	2	4,591	S50	05	個別改修						個別改修 (外壁・屋上防水、屋根)						
		体育館	RC/S	2	1,209	S51	11	維持保全												
		屋外トイレ	W	1	43	H27	02	維持保全												
		設備他						設備改修等					受電設備改修 (変圧器)	地下燃料タンク改修 (S61設置)		ボイラ-更新				
	芽室南小学校	校舎1	RC	2	2,061	S63	03	維持保全											◆プール【個別改修】=プール水槽、 低学年壁パネル張替、高学年壁パネル 補強、他	
		体育館	RC	2	825	S63	03	維持保全												
		プール付属室	S	1	119	H2	08	維持保全												
		プール	S	1				個別改修		プール補修工事										
		屋外トイレ	W	1	24	H31	02	維持保全												
		設備他						設備改修等			給水加圧ポンプ・他	受電設備改修 (高圧ケーブル他)	煙突改修 (断熱材交換)		売電用高圧VCT (交換)	地下燃料タンク改修 (S63設置)				
中学校	芽室中学校	校舎1	RC	4	3,433	S46	12	維持保全												
		校舎2	RC/S	2	1,500	S48	11	維持保全												
		体育館	RC	2	1,435	S48	11	維持保全												
		屋外トイレ	W	1	20	S48	11	改築			屋外トイレ改築 (設計・建設)									
		部室	RC	2	350	H2	10	維持保全												
		設備他						設備改修等			煙突改修 (断熱材交換)		受電設備改修 (高圧ケーブル他)		ボイラ-更新					
	上美生中学校	校舎1	RC	2	1,600	H7	03	維持保全		笠木修繕 (防鳥網設置)										
		体育館	RC	1	957	H7	03	維持保全												
		設備他						設備改修等	ボイラ-更新			受電設備改修 (高圧ケーブル他)	売電用高圧VCT (交換)							
	芽室西中学校	校舎1	RC	2	4,075	H4	03	大規模改修		大規模改修									◆校舎1【個別改善】=屋上防水、外 壁改修 ◆体育館【個別改修】=屋根(一部屋 上防水)、外壁改修	
		体育館	RC	2	1,437	H3	03	大規模改修		大規模改修										
		屋外トイレ	W	1	25	H29	03	維持保全												
		設備他						設備改修等				煙突改修 (断熱材交換)	売電用高圧VCT (交換)	受電設備改修 (遮断機他)						
他	芽室町学校給 食センター	給食センター	RC	2	1,470	H13	02	個別改修						個別改修 (外壁・屋上防水)						◆給食センター【個別改修】=+L4:X41屋 根(一部屋上防水)、外壁改修
		廃水処理施設	S	1	47	H13	02	維持保全												
		設備他						設備改修等												

2 長寿命化の継続的運用方針

(1) 情報基盤の整備と活用

本計画を推進するにあたり、学校施設の状況や改修履歴などをデータとして蓄積し、適切な時期に更新することが重要となります。

次の情報を適切に管理し、学校施設の状況を把握することで、今後の改修内容や時期を総合的に判断します。

各データは、施設状況に変化が生じた際や、改修、報告などが行われた際に適宜更新するほか、毎年度、更新の有無を含め内容を確認します。

情報基盤	内容等
◇学校施設台帳	・ 学校施設の基本情報
◇学校施設別営繕履歴	・ 改修、修繕の履歴（台帳）
◇定期・法定点検報告	・ 点検時の指摘事項等
◇学校施設実態調査	・ 学校からの修繕要望等（各年）
◇劣化状況調査結果	・ 施設の劣化状況及び相対的な老朽度の評価（概ね 5 年更新）

(2) 推進体制等の整備

本計画策定後も、学校施設の老朽化は進行し状況は変化していきます。

また、学校施設に求められる機能や水準も変わっていくことが想定されます。

学校施設の整備は本町の公共施設の維持管理費の中でも、多大なウエイトを占めるほか、その役割は教育の場のみならず、地域コミュニティ、災害対応（避難）等も求められます。

よって、これら学校施設の状況を把握し、多岐に渡る役割や性能の維持と課題の解決に向けては、教育委員会はもとより、関係部署との連携は欠かせません。

本計画に基づき、長寿命化を確実に実現するためには、関係部署との連携をより一層図り、推進体制を充実させていきます。

(3) フォローアップ

本計画に基づき、効率的かつ効果的に学校施設整備を進めていくためには、PDCA サイクルを確立することが重要となります。

本計画は、学校施設の改修や建替えの優先順位を設定するものであり、上位関連計画及び総合計画の策定の中で協議、検討を行います。

また、計画期間事業プログラムについては上記検討の際に精査していくとともに、事業の進捗状況、情報基盤から得られる老朽化に関する状況・評価などの結果、また、各学校区の子どもの数等の状況を踏まえた上で、必要に応じ見直しを行います。

PDCA サイクル	
<Plan>	施設の状況を把握した上で、それを踏まえた整備計画を策定
<Do>	計画に基づく日常的な維持管理や適切な改修を実施
<Check>	整備による効果を検証し、整備手法の改善点などを整理
<Action>	次期計画に反映

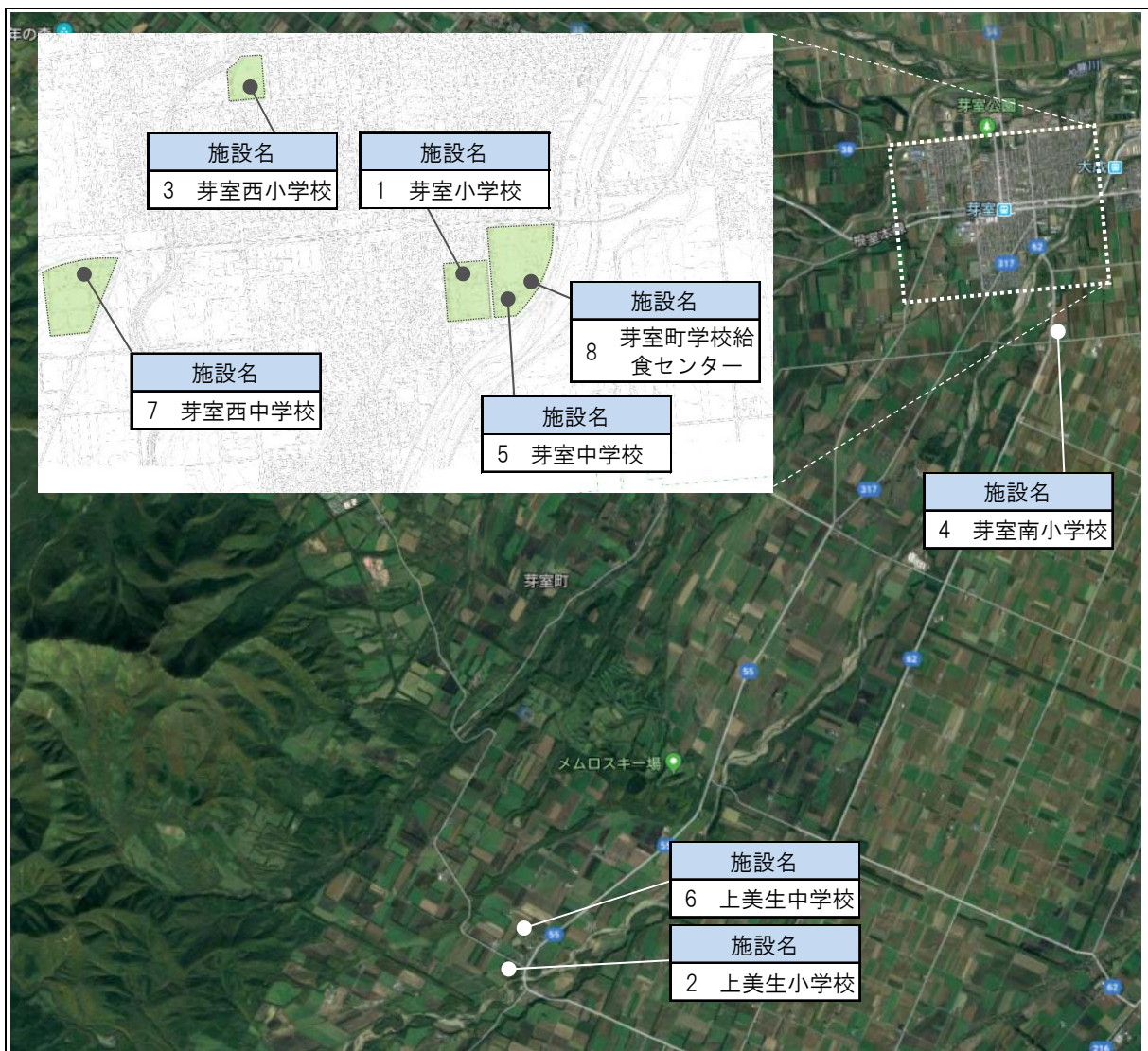
参考資料 1 学校施設の劣化状況調査

本計画の対象施設は 小学校 4 校、中学校 3 校、給食センターの計 8 施設とします。

図表 計画対象施設

対象施設		施設等
小学校	1. 芽室小学校	①校舎 1、②体育館、③屋外トイレ
	2. 上美生小学校	①校舎 1、②体育館、③プール・付属室
	3. 芽室西小学校	①校舎 1、②体育館、③屋外トイレ
	4. 芽室南小学校	①校舎 1、②体育館、③プール・付属室、④屋外トイレ
中学校	5. 芽室中学校	①校舎 1・2、②体育館、③屋外トイレ、④部室
	6. 上美生中学校	①校舎 1、②体育館
	7. 芽室西中学校	①校舎 1、②体育館、③屋外トイレ
他	8. 給食センター	①給食センター、②廃水処理施設

図表 対象施設位置図

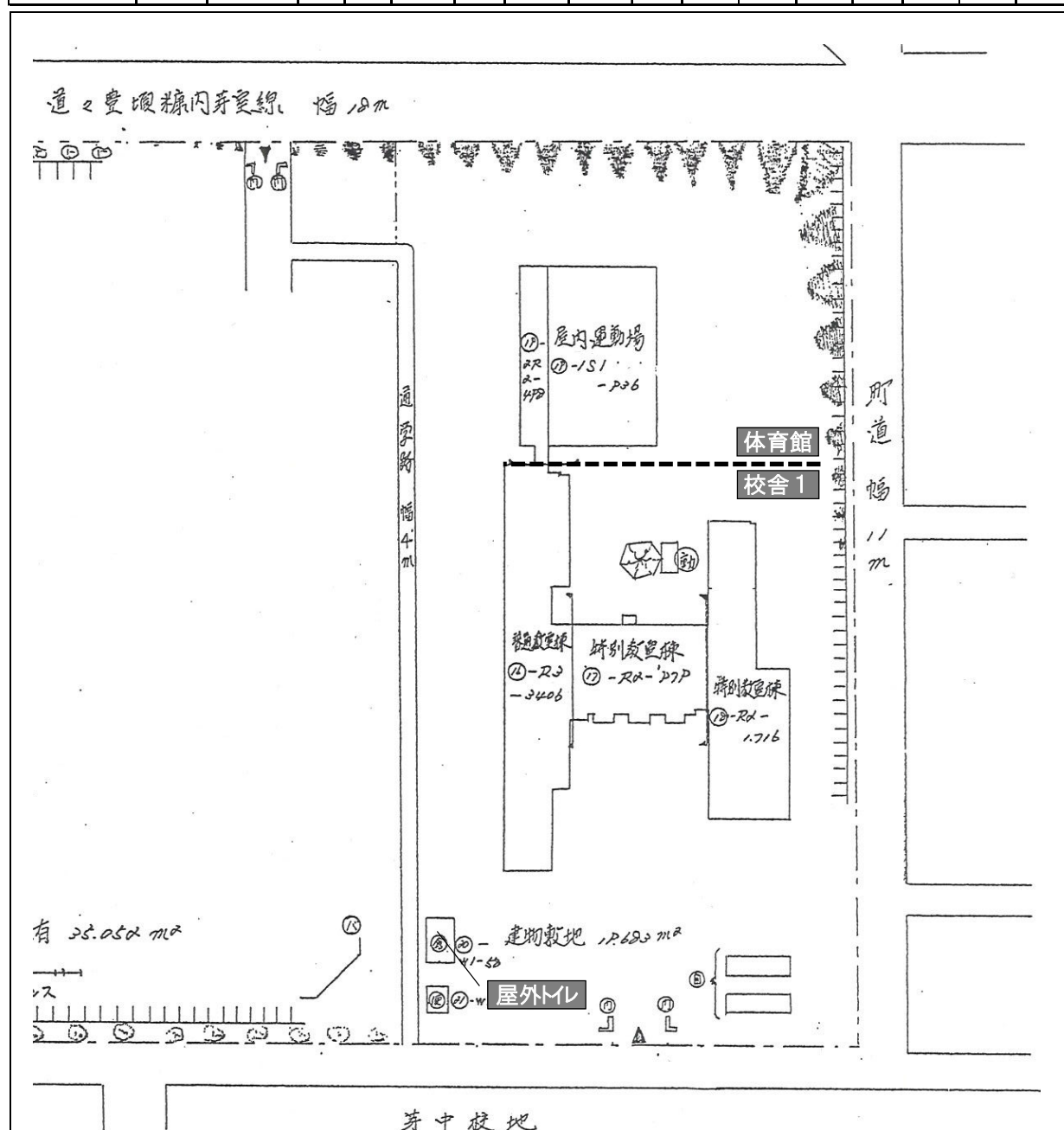


1. 芽室小学校

1-1. 計画対象施設

図表 学校施設台帳抜粋（令和元（2019）年8月現在）

建物名	棟番号	種別	構造	階数	建築年月	延床面積		耐震診断				耐震補強			
						面積	面積計	診断	調査年度	IS値	CT×SD値	補強	年度	IS値	CT×SD値
1 校舎1	016	校舎	RC	3	S54 08	3,406	6,101	済	H18	0.58	0.63	済	H21	0.79	0.85
	017	校舎	RC	2	S54 08	979		済	H18	0.58	0.63	済	H21	0.79	0.85
	018	校舎	RC	2	S54 08	1,716		済	H18	0.58	0.63	済	H21	0.79	0.85
2 体育館	019-1	体育館	S	1	S54 08	936	1,434	済	H18	0.71	0.37				
	019-2	体育館	RC	2	S54 08	498		済	H18	0.71	0.37				
3 屋外トイレ	021	屋外トイレ	W	1	S54 08	24	24								



1-2. 改修等履歴〔芽室小学校〕（令和元（2019）年8月現在）

施設	年度	工事	工事費（円）
校舎	2009（H21）	芽室小学校地震補強（大規模改造）工事	374,104,500
	2010（H22）	芽室小学校特別支援教室改修工事	365,000
校舎	2011（H23）	芽室小学校ダムウェ-タ-改修工事	2,814,000
	2011（H23）	芽室小学校特別支援教室改修工事	2,047,500
	2012（H24）	芽室小学校防火・防煙シャッター改修工事	1,814,000
	2013（H25）	芽室小学校校舎改修工事	2,898,000
	2013（H25）	芽室小学校パソコン室屋上防水工事	1,564,500
	2013（H25）	芽室小学校ボイラ-熱交換器改修工事	1,879,500
	2016（H28）	芽室小学校屋外放送用アンテナ設置工事	928,800
体育館	2009（H21）	芽室小学校体育館改修工事（外壁塗装）	10,657,500
	2013（H25）	芽室小学校体育館バスケットゴール電動モ-タ-等改修工事	2,446,500
	2016（H28）	芽室小学校体育館網戸設置工事	745,200
他	2009（H21）	芽室小学校遊具改修工事	3,528,000
	2010（H22）	芽室小学校遊具改修工事	7,832,000
	2014（H26）	芽室小学校遊具改修工事	842,400


< その他 >

◆煙突状況調査：石綿含有分析結果（無）：総合判定（△）：措置（不要）

1-3-1. 校舎1の状況〔芽室小学校〕

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
校舎1	RC	3	6,101	S54	08	C	B	B	B	B

<劣化状況等>
◆2, 3F 男子トイレ前天井雨漏り、他



< 施設状況・代表的な課題 >

1:屋上防水の劣化 部分的な劣化が見られる	 <p>屋上防水(玄関上部)</p>	2:屋上防水の劣化 部分的な劣化が見られる	 <p>屋上防水(立ち上がり)</p>
3:屋上防水の劣化 部分的な劣化が見られる	 <p>屋上防水(特別教室棟上部)</p>	4:屋根(板金) 劣化等は見られず良好な状態	 <p>屋根板金(体育館渡り廊下)</p>
5:外壁 亀裂等は見られず良好な状態	 <p>外壁(普通教室棟裏)</p>	6:サッシ周り(シール) サッシ周りは補修されている(シール打直し)	 <p>サッシ(シール)</p>

< 施設状況・代表的な課題 >

7:天井漏水跡

男子トイレ前の天井で漏水跡が見られる
(2・3F 共)



天井(2・3F 男子トイレ前)

8:放送室内壁の破損

一部に破損が見られる



内部壁面(放送室)

9:内部(廊下)

経年的な劣化は見られるが破損等は無く概ね良好な状態



内部(廊下)

10:内部(図工室)

経年的な劣化は見られるが破損等は無く概ね良好な状態



内部(図工室)

11:サッシ

サッシは部分的にシール補修がなされている



サッシ(シール補修跡)

12:ポーチ

タイルやモルタル部の破損が見られる



ポーチ(普通教室棟裏)

13:外階段の錆び

塗装の錆びや剥離が複数箇所で見られる



外階段(特別教室棟)

14:機械室

各設備の老朽化に応じ適宜改修が行われている
(H14 ボイラー改修、H15 配管改修、等)




機械室

1-3-2. 体育館の状況〔芽室小学校〕

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
体育館	RC/S	2	1,434	S54	08	C	C	C	C	C

<劣化状況等>
◆体育館天井からの水滴（結露）



< 施設状況・代表的な課題 >

1:屋根板金

経年的な劣化は
見られる



屋根(劣化)

2:外壁の亀裂跡

補修済みの亀裂跡が複数箇所で見られる



外壁(補修跡)

3:天井鉄骨部の結露

鉄骨部の結露等により部分的に水滴の滴りが発生する



天井鉄骨(結露跡)

4:床

経年的な劣化により部分的にうねりが見られる



床

5:ステージ袖控室の雨漏り跡

雨漏り跡が見られる



ステージ袖(控室)

6:ポーチタイル剥離

タイルの剥離が見られる




ポーチ(タイル剥離)

1-3-3. 屋外トイレの状況 [芽室小学校]

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
屋外トイレ	W	1	24	S54	08	C	C	D	C	C

<劣化状況等>
◆内部の経年劣化



< 施設状況・代表的な課題 >

1: 屋根

経年劣化が見られる



屋根

2: 軒天のカビ

軒天にカビが見られる



屋根(軒天)

3: 外壁タイル

壁面には破損等が無く良好な状況



外壁

4: 外壁シールの劣化

建具周辺のシールは経年劣化が見られる



外壁(シール)

5: 男子トイレ

経年劣化が見られる



内部(男子トイレ)

6: 女子トイレ

経年劣化が見られる



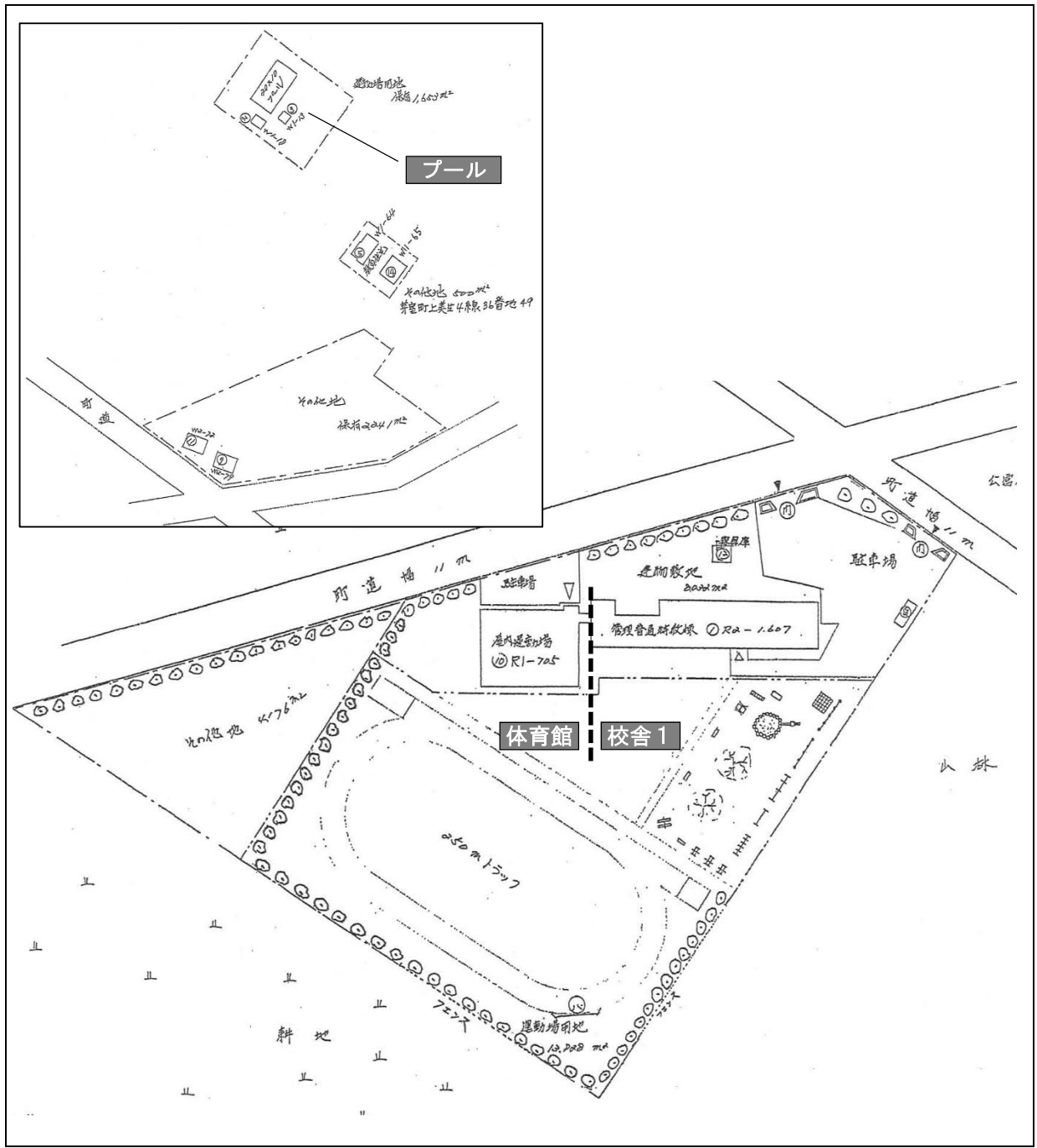
内部(女子トイレ)

2. 上美生小学校

2-1. 計画対象施設

図表 学校施設台帳抜粋（令和元（2019）年8月現在）

建物名	棟番号	種別	構造	階数	建築年月	延床面積		耐震診断				耐震補強			
						面積	面積計	診断	調査年度	IS値	CT×SD値	補強	年度	IS値	CT×SD値
1 校舎1	001	校舎	RC	2	S58 03	1,607	1,607								
2 体育館	010	体育館	RC	1	S58 12	705	705								
3 プール	002	付属室	W	1	S45 07	18									
	003	付属室	W	1	S45 07	13									
		プール	S	1											



2-2. 改修等履歴〔上美生小学校〕（令和元（2019）年8月現在）

施設	年度	工事	工事費（円）
校舎	2009（H21）	上美生小学校校舎網戸設置工事	1,327,000
	2012（H24）	上美生小学校太陽光発電パネル設置工事	13,335,000
	2012（H24）	上美生小学校アップ・ダウン式黒板取替工事	1,482,600
	2013（H25）	上美生小学校放送設備改修工事	3,186,000
	2014（H26）	上美生小学校パソコン室空調設備設置工事	768,960
	2014（H26）	上美生小学校トイレ洋式化工事	5,173,000
	2016（H28）	上美生小学校受変電設備改修工事	1,026,000
	2027（H29）	上美生小学校校舎・体育館屋根塗装工事	13,716,000
	2027（H29）	上美生小学校サ-モハ-ル改修工事	1,641,600
体育館	2027（H29）	上美生小学校校舎・体育館屋根塗装工事（再掲）	13,716,000
他			

<その他>


◆煙突状況調査：石綿含有分析結果（含有）：総合判定（×）：措置（要観察・交換検討）

2-3-1. 校舎1の状況〔上美生小学校〕

劣化状況評価

建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
校舎 1	RC	2	1,607	S58	03	A	C	B	B	B

<劣化状況等>
◆外壁の亀裂（複数箇所）



＜施設状況・代表的な課題＞

<p>1: 屋上防水の劣化 経年的な劣化が見られる</p>	 <p>屋上防水(玄関上部)</p>	<p>2: 屋根板金 屋根は塗装補修され良好な状態</p>	 <p>屋根</p>
<p>3: 外壁の亀裂（窓周辺） 窓の隅部から放射状の亀裂が複数箇所で見られる</p>	 <p>外壁(亀裂)</p>	<p>4: 外壁サッシ周辺の劣化 窓周辺のモルタルの亀裂や剥離が複数箇所で見られる</p>	 <p>外壁(サッシ周辺)</p>
<p>5: 外壁の亀裂 外壁の亀裂、骨材等が見える</p>	 <p>外壁(亀裂)</p>	<p>6: 外壁の亀裂（フード周辺） 換気フード周辺のモルタルの亀裂や剥離が見られる</p>	 <p>外壁(フード周辺モルタル)</p>

< 施設状況・代表的な課題 >

**7: サッシ外部
シール硬化**

外部建具のシール硬化が見られる



サッシ(外部シール硬化)

**8: サッシ内部
シール補修**

教室内サッシは部分的にシール補修がなされている



サッシ(内部シール補修跡)

9: 内部(廊下)

経年的な劣化は見られるが破損等は無く良好な状態



内部(廊下)

10: 教室床

経年的な劣化は見られるが亀裂等は無く良好な状態



内部(図工室)

**11: 内部(家庭
科室)**

経年的な劣化は見られるが破損等は無く良好な状態



内部(家庭科室)

**12: 天井雨漏り
跡**

天井の雨漏り跡が部分的に見られる
(現在雨漏りはしていない)



天井雨漏り跡(会議室)

**13: ポーチ階
段の破損**

ポーチ階段にモルタルの剥離が見られる



ポーチ(普通教室棟裏)

14: 機械室

各設備の老朽化に応じ適宜改修が行われている
(H17 ボイラー取替、H28 受変電設備、等)




機械室

2-3-2. 体育館の状況〔上美生小学校〕

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
体育館	RC	1	705	S58	12	C	C	B	B	B

<劣化状況等>

- ◆北側壁面の雨漏り
- ◆外壁の劣化



<施設状況・代表的な課題>

1:屋根改修

カバー工法により改修されている



屋根(改修)

2:外壁の亀裂

外壁の亀裂が見られる(エフロレッセンスの発生)



外壁

3:外壁の劣化

サッシ周りのモルタルの亀裂が複数箇所で見られる



外壁(サッシ周り)

4:内部(床等)

経年的な劣化は見られるものの破損等は無く良好な状態



内部

5:壁面の雨漏り跡

壁内に雨漏り等の影響があり、壁面の劣化と部分的な破損が見られる



内壁

6:専用出入口 階段の破損

出入口階段に広範囲なタイルの剥離が見られる



出入り口階段

2-3-3. プールの状況 [上美生小学校]

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
プール付属室①	W	1	18	S45	07	C	C	C	C	C
プール付属室②	W	1	13	S45	07	C	C	C	C	C
プール	S	1				-	-	B	-	-

＜劣化状況等＞
 ◆更衣室、ろ過機械室の経年劣化（屋根、外壁等）



＜施設状況・代表的な課題＞

1:鉄骨躯体

経年的な塗装の劣化等が部分的に見られるものの鉄骨の腐食等は無く概ね良好な状態



プール(鉄骨)

2:貯水槽

経年的な劣化等が見られるものの破損等は無く概ね良好な状態



プール(貯水槽)

3:機械室(管理人室)

合板壁は経年劣化が見られる



外壁(濾過機械室)

4:更衣室(屋外シャワー)

合板壁や水道設備等は経年劣化が見られる



外壁(更衣室・プール側)

5:ろ過機

設備は多年数経過しているが、現状での稼働に支障等はない(業者によりシーズンの初めと終わりにメンテナンスを実施)



濾過機械室

6:屋根破損

更衣室屋根に一部破損が見られる



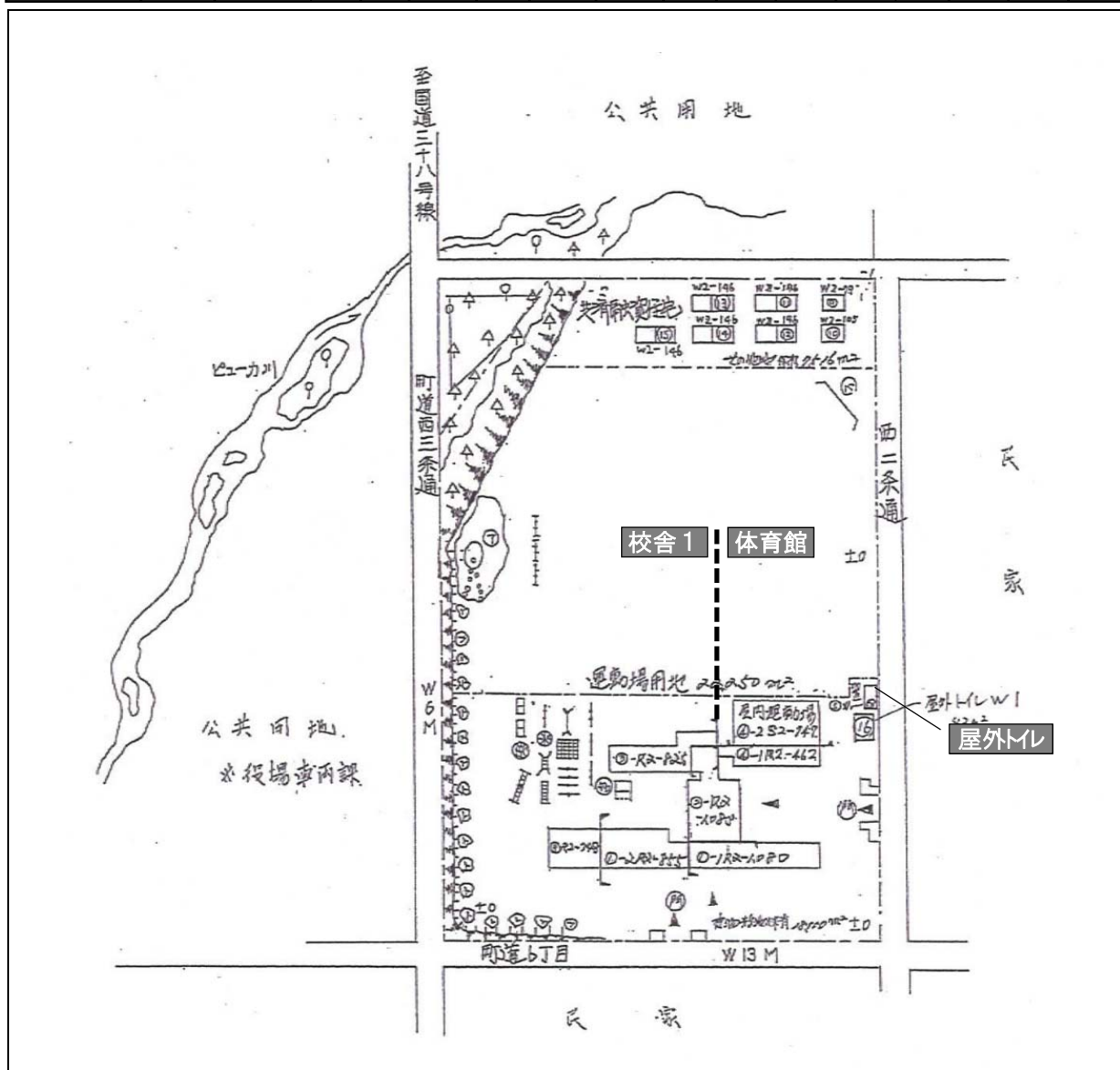
屋根(更衣室)

3. 芽室西小学校

3-1. 計画対象施設

図表 学校施設台帳抜粋（令和元（2019）年8月現在）

建物名	棟番号	種別	構造	階数	建築年月	延床面積		耐震診断				耐震補強			
						面積	面積計	診断	調査年度	IS値	CT×SD値	補強	年度	IS値	CT×SD値
1 校舎 1	001-1	校舎	RC	2	S50 05	1,080	4,591	済	H17	0.8	0.38				
	001-2	校舎	RC	2	S50 12	855		済	H17	0.8	0.38				
	002	校舎	RC	2	S50 12	1,083		済	H17	0.35	0.39	済	H20	0.72	0.8
	003	校舎	RC	2	S51 03	825		済	H17	0.35	0.39	済	H20	0.72	0.8
	008	校舎	RC	2	S62 01	748									
2 体育館	004-1	体育館	RC	2	S51 11	462	1,209	済	H17	0.74	0.47				
	004-2	体育館	S	2	S51 11	747		済	H17	0.79					
3 屋外トイレ	016	屋外トイレ	W	1	H27 02	43	43								



3-2. 改修等履歴 [芽室西小学校] (令和元(2019)年8月現在)

施設	年度	工事	工事費(円)
校舎	2008 (H20)	芽室西小学校大規模改造工事	246,487,500
	2009 (H21)	芽室西小学校ダムウェーター改修工事	1,050,000
	2012 (H24)	芽室西小学校防火・防煙シャッター改修工事	1,088,000
	2013 (H25)	芽室西小学校太陽光発電パネル設置工事設計委託	966,000
	2013 (H25)	芽室西小学校太陽光発電パネル設置工事	32,550,000
	2013 (H25)	芽室西小学校給湯設備改修工事	2,394,000
体育館	2008 (H20)	芽室西小学校体育館改修工事	12,016,200
	2016 (H28)	芽室西小学校体育館改修工事	117,666,000
	2016 (H28)	芽室西小学校体育館改修工事	12,117,600
	2018 (H30)	芽室西小学校体育館床改修工事	48,157,200
他	2009 (H21)	芽室西小学校遊具改修工事	724,000
	2011 (H23)	芽室西小学校遊具改修工事	1,459,500
	2014 (H26)	芽室西小学校屋外トイレ建設工事	21,816,000
	2015 (H27)	芽室西小学校外構整備工事	6,264,000

< その他 >


◆煙突状況調査：石綿含有分析結果（有）：総合判定（×）：措置（開口部の囲い込み）

3-3-1. 校舎1の状況〔芽室西小学校〕

劣化状況評価

建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
校舎 1	RC	2	4,591	S50	05	D	C	B	A	A

<劣化状況等>
◆印刷室内壁亀裂
◆階段壁面亀裂
◆2階廊下（玄関上部）天井雨漏り、軒下破損
◆職員玄関、校舎中庭ポーチ等タイル破損、他



<施設状況・代表的な課題>

1: 屋上防水の劣化

経年劣化が見られる



屋上防水(玄関上部)

2: 屋上防水の劣化

仕上げ面の亀裂が広範囲に見られる



屋上防水(仕上げ面)

3: 屋根板金の塗装剥離

部分的な剥離が複数箇所で見られる。



屋根(板金)

4: 屋根RC軒下の亀裂

亀裂部にカビや塗装剥離が見られる。



屋根(軒下部の亀裂)

5: 外壁塗装の浮き・剥離

外階段踊り場の塗装の浮きと剥離が見られる



外階段(踊り場)

6: 外壁・サッシ周りの亀裂

サッシ四隅から放射状のひびが複数箇所で見られる



外壁(サッシ周辺)

< 施設状況・代表的な課題 >

7:内部(廊下)

経年的な劣化は見られるが破損等はなく概ね良好な状態



廊下

8:内壁の亀裂

印刷室壁面の亀裂、簡易補修されている(学校指摘箇所)



内部壁面(印刷室)

9:階段壁面の亀裂

校舎北側階段の壁面に広範囲な亀裂が見られる(学校指摘箇所)



階段(北側)

10:廊下天井からの雨漏り

校舎接続廊下2Fの一部に雨漏り跡が見られる(学校指摘箇所)



廊下天井(1~2線校舎接続廊下2F)

11:教室床の亀裂

2階理科室床に複数箇所の亀裂が見られる



内部(2F 理科室床)

12:サッシ・シールの劣化

サッシ教室側のシール劣化が複数箇所で見られる



サッシ(教室側)

13:ポーチ・タイルの剥離

多目的スペース前ポーチの経年劣化によるタイル等の破損が見られる(学校指摘箇所)



ポーチ(多目的スペース前)

14:機械室

各設備の老朽化に応じ適宜改修が行われている



機械室


3-3-2. 体育館の状況 [芽室西小学校]

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
体育館	RC/S	2	1,209	S51	11	B	B	A	A	A

<劣化状況等>

◆外壁の経年劣化（一部）

※内部改修済み





<施設状況・代表的な課題>

1:外壁の亀裂

外壁の亀裂が一部で見られる



外壁(体育館)

2:体育館内部

床を含め大規模に改修が行われており良好な状態



体育館

3:廊下

バリアフリー化も含め大規模に改修されており良好な状態



体育館棟(廊下)

4:暖房設備

改修後の暖房設備



内壁(暖房設備)

5:多目的トイレ

改修により新たな設置された多目的トイレ



トイレ(多目的)

6:エントランスのバリアフリー化

改修に合わせ設置されたスロープ




玄関(スロープ)

3-3-3. 屋外トイレの状況 [芽室西小学校]

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
屋外トイレ	W	1	43	H27	02	A	A	A	A	A

＜劣化状況等＞
※近年整備され良好な状況



＜施設状況・代表的な課題＞

1:屋根の状況

近年整備され
良好な状態



屋根

2:外壁の状況

近年整備され
良好な状態



外壁

3:トイレ

近年整備され
良好な状態



内部(男子トイレ)

4:洗面

近年整備され
良好な状態



内部(洗面台)

5:シャワー

近年整備され
良好な状態



内部(シャワー)

6:おむつ交換台

近年整備され
良好な状態



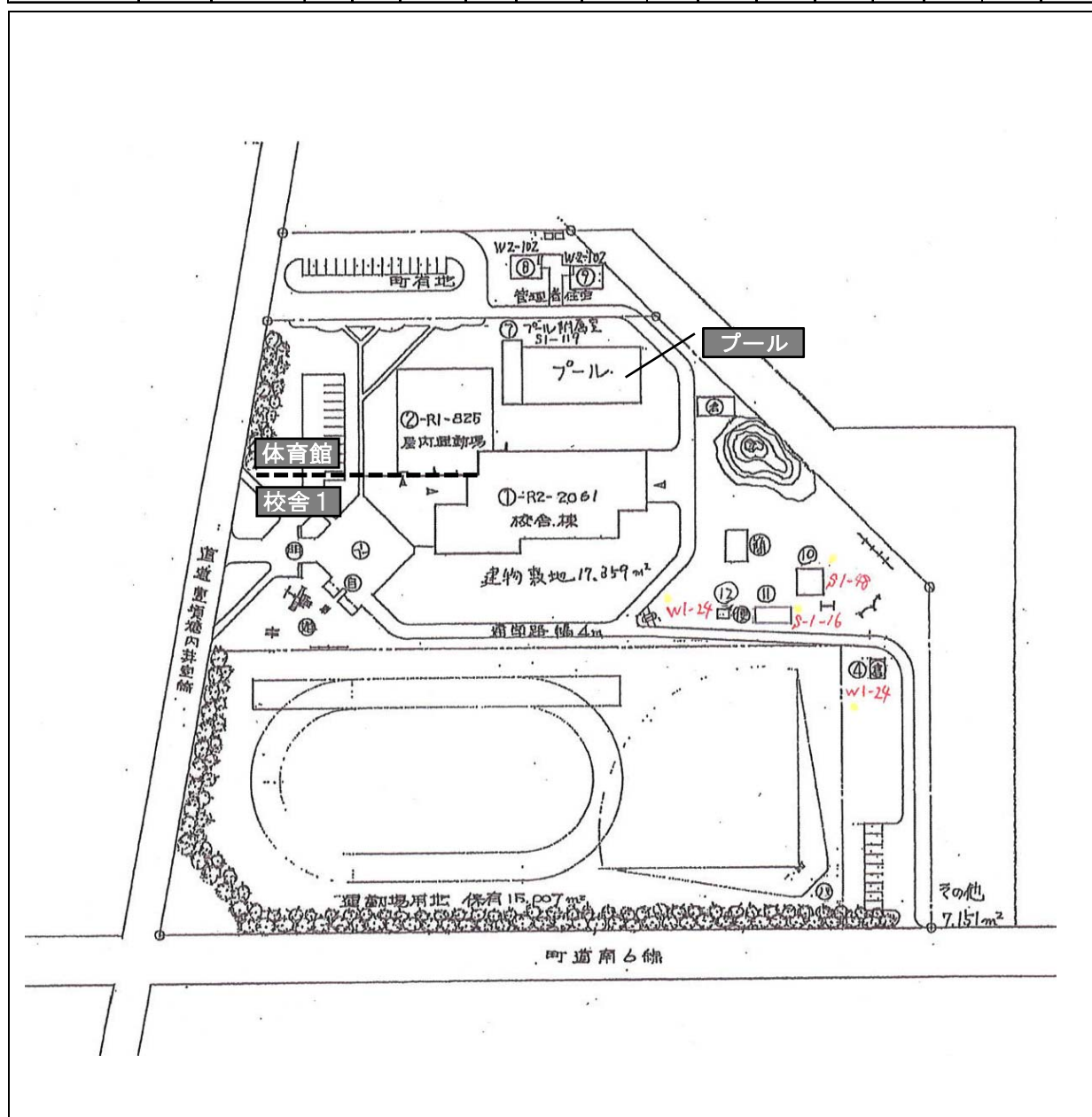
内部(おむつ交換台)

4. 芽室南小学校

4-1. 計画対象施設

図表 学校施設台帳抜粋（令和元（2019）年8月現在）

建物名	棟番号	種別	構造	階数	建築年月	延床面積		耐震診断				耐震補強			
						面積	面積計	診断	調査年度	IS値	CT×SD値	補強	年度	IS値	CT×SD値
1 校舎1	001	校舎	RC	2	S63 03	2,061	2,061								
2 体育館	002	体育館	RC	2	S63 03	825	825								
3 プール	007	付属室	S	1	H2 08	119									
		プール													
4 屋外トイレ	012	屋外トイレ	W	1	H31 02	24	24								



4-2. 改修等履歴 [芽室南小学校] (令和元(2019)年8月現在)

施設	年度	工事	工事費(円)
校舎	2006 (H18)	芽室南小学校特殊学級設置工事	467,250
	2008 (H20)	芽室南小学校特別支援教室設置工事	5,596,500
	2009 (H21)	芽室南小学校校舎網戸設置工事	458,000
	2010 (H22)	芽室南小学校ボイラー取替工事	4,273,500
	2011 (H23)	芽室南小学校ボイラー取替工事	4,200,000
	2011 (H23)	芽室南小学校太陽光発電パネル設置工事	15,750,000
	2011 (H23)	芽室南小学校音声調整卓改修工事(22 繰越)	1,102,500
	2013 (H25)	芽室南小学校ボイラー操作盤改修工事	6,268,500
	2013 (H25)	芽室南小学校特別支援学級設置等バリアフリー改修工事	3,570,000
	2014 (H26)	芽室南小学校トイレ洋式化工事	5,811,000
	2015 (H27)	芽室南小学校校舎外壁・屋根改修工事	30,888,000
	2015 (H27)	芽室南小学校保健室改修工事	529,200
	2015 (H27)	芽室南小学校倉庫等除却工事	660,000
体育館	2014 (H26)	芽室南小学校体育館屋根等改修工事	25,056,000
他	2009 (H21)	芽室南小学校遊具改修工事	683,000
	2010 (H22)	芽室南小学校遊具改修工事	1,377,000
	2011 (H23)	芽室南小学校プール上屋シート改修工事	4,987,500
	2012 (H24)	芽室南小学校プール改修工事	4,735,500
	2013 (H25)	芽室南小学校プール改修工事	14,119,000
	2015 (H27)	芽室南小学校遊具改修工事	1,814,400
	2016 (H28)	芽室南小学校屋外倉庫建設工事	4,806,000
	2018 (H30)	芽室南小学校屋外トイレ建設工事	28,987,200


< その他 >

◆煙突状況調査：石綿含有分析結果（含有）：総合判定（▲）：措置（要観察）

4-3-1. 校舎1の状況〔芽室南小学校〕

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
校舎1	RC	2	2,061	S63	03	C	B	B	B	B

<劣化状況等>
 ◆トップライト一部雨漏り
 ◆校舎および体育館ジョイント部からの雨漏り、他



<施設状況・代表的な課題>

<p>1:屋根の状況</p> <p>経年的な劣化は見られるものの錆びや破損等は無く良好な状態</p>		<p>2:屋上防水ルーフトレンの詰り</p> <p>枯葉等によるドレンの詰り</p>	
<p>3:トップライトの雨漏り補修箇所</p> <p>雨漏り箇所と思われる部分の簡易補修跡、風雨の向き強さにより雨漏りが時折起こる</p>		<p>4:屋上防水仕上の劣化</p> <p>ベランダの屋上防水仕上面の劣化、広範囲に剥離が見られる</p>	
<p>5:屋上防水の劣化</p> <p>屋上防水トップコートの劣化が見られる</p>		<p>6:外壁</p> <p>校舎南側外壁面、破損等は無く概ね良好な状態</p>	
	<p>屋根</p>		<p>屋上防水</p>
	<p>トップライト</p>		<p>ベランダ(防水仕上面)</p>
	<p>屋上防水(トップコート)</p>		<p>外壁(サイディング)</p>

< 施設状況・代表的な課題 >

7:外壁塗装の剥離

基礎立ち上がり部の塗装剥離が一部で見られる



外壁(基礎部)

8:外壁の破損

外壁サイディングの破損が一部で見られる



外壁(破損箇所)

9:軒天の破損

バルコニー下部の軒天に一部破損が見られる



軒天(バルコニー下)

10:壁の雨水染み出し跡

校舎と屋体のエキスパンジョイント部壁面雨漏り跡、風雨の向き強さにより雨漏りが時折起こる



玄関ホール(屋体エキスパンジョイント部)

11:トップライトの雨漏り箇所

風雨の向き強さにより雨漏りが時折起こる



トップライト(雨漏り部)

12:サッシシールの剥離

サッシシールの剥離が部分的に見られる



サッシ(教室側)

13:天井クロス
の剥がれ

玄関ホールトップライトに一部クロスの剥がれが見られる



玄関ホール(トップライト)

14:機械室

各設備の老朽化に応じ適宜改修が行われている
(H22～23 ボイラー取替操作盤改修等)



機械室


4-3-2. 体育館の状況〔芽室南小学校〕

劣化状況評価

建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦	屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備	
体育館	RC	2	825	S63	03	A	A	B	B	B

<劣化状況等>

◇屋根、外壁ともに H26 年に塗装改修が行われ概ね良好な状況





＜施設状況・代表的な課題＞

1: 屋上防水の状況

近年塗装等改修済みにより良好な状態



屋根(屋上防水)

2: 屋根板金の状況

近年塗装等改修済みにより良好な状態（写真箇所はごく部分的な経年劣化）



屋根(板金)

3: 屋根軒下の状況

軒下(RC)破損等無く良好な状態



屋根(軒下)

4: 外壁

亀裂や塗装剥離等は無く良好な状態



外壁

5: 体育館内部

破損箇所等は無く良好な状態。



体育館(内部)

6: 暖房設備

破損箇所等は無く良好な状態。



体育館(暖房設備)

4-3-3. プールの状況 [芽室南小学校]

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
プール付属室	S	1	119	H2	08	B	B	B	B	C
プール	S	1				B	B	C	B	B

<劣化状況等>
 ◆プール（貯水槽）側面の破損（複数箇所）
 ◆プール（貯水槽）床シート浮き
 ◆飛び込み台破損、他



<施設状況・代表的な課題>

1: 貯水槽側面の破損

プール貯水槽の破損。亀裂部分の膨れ等複数箇所で見られる



プール（貯水槽破損箇所）

2: 貯水槽床シートの剥離

低学年ゾーンの床の剥離、応急処置のシートは半浮遊状態



プール（貯水槽破損箇所）

3: 飛び込み台の破損

破損により使用禁止となっている



プール（飛び込み台）

4: 出入口建具下部の破損

出入口下部のモルタル破損、亀裂部よりエフロレンスの表出が見られる



出入口（建具下部モルタル破損）

5: ドアクローザーの破損

経年劣化によるサビとドア枠固定部の破損が見られる



男子トイレ（ドアクローザ破損）

6: 機械室のフィルター

並列するフィルターの内、正面左側の機器が不具合の状態（管理人指摘事項）




機械室（フィルター）

4-3-4. 屋外トイレの状況 [芽室南小学校]

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
屋外トイレ	W	1	24	H31	02	A	A	A	A	A

<劣化状況等>

※近年整備され良好な状況



<施設状況・代表的な課題>

1: 屋根・外壁の状況

近年整備され劣化等無く良好な状態



外壁

2: 屋根・外壁の状況

近年整備され劣化等無く良好な状態



外壁

3: トイレの状況

近年整備され劣化等無く良好な状態



男子トイレ

4: 洗面台の状況

近年整備され劣化等無く良好な状態



洗面台

5: トイレの状況

近年整備され劣化等無く良好な状態



男子トイレ

6: 多目的トイレの状況

近年整備され劣化等無く良好な状態



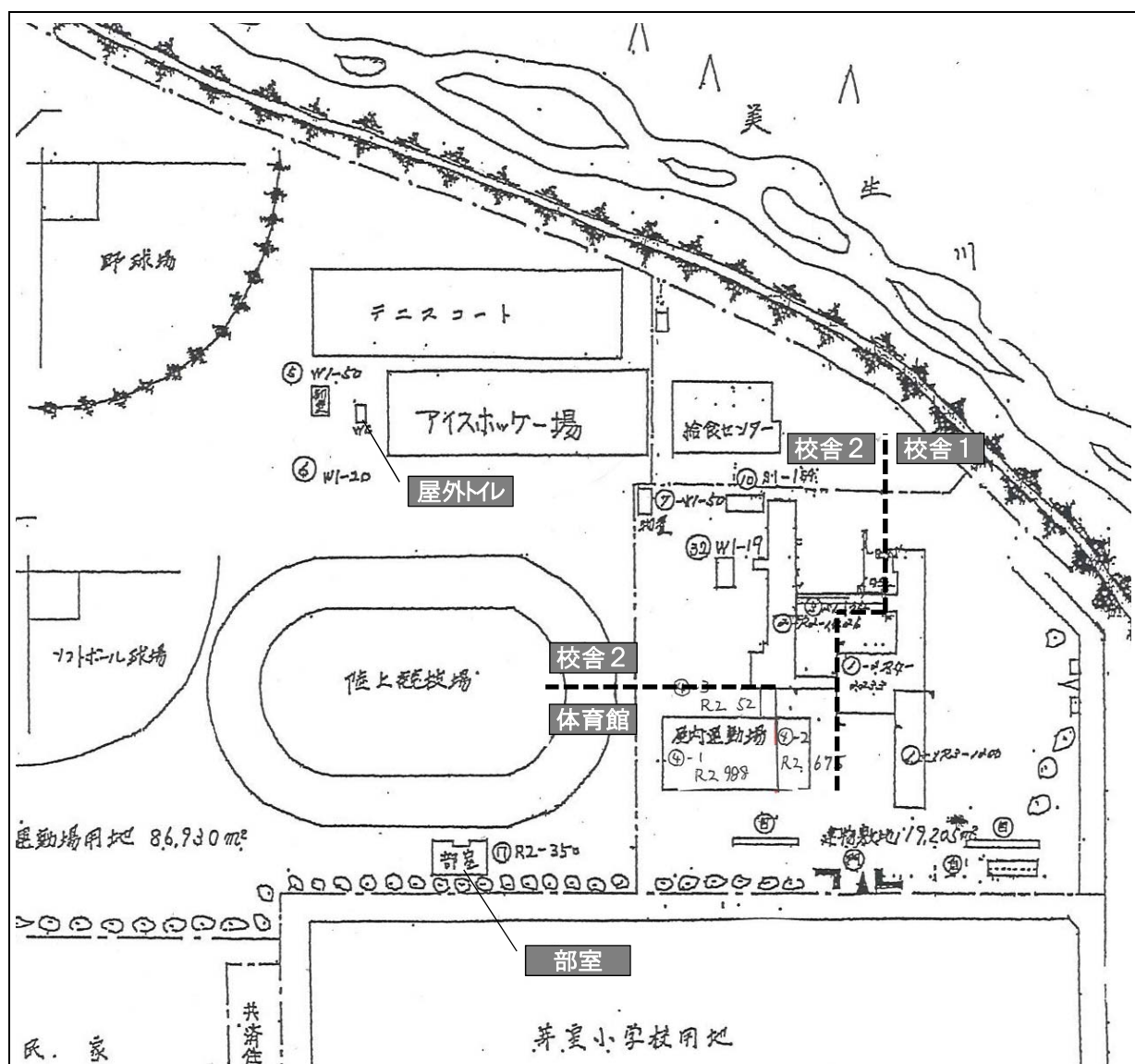
多目的トイレ

5. 芽室中学校

5-1. 計画対象施設

図表 学校施設台帳抜粋（令和元（2019）年8月現在）

建物名	棟番号	種別	構造	階数	建築年月	延床面積		耐震診断				耐震補強			
						面積	面積計	診断	調査年度	IS値	CT×SD値	補強	年度	IS値	CT×SD値
1 校舎1	001-1	校舎	RC	3	S46	12	1,200	済	H16	0.44	0.48	済	H18	0.71	0.79
	001-2	校舎	RC	4	S47	12	2,219	済	H16	0.44	0.48	済	H18	0.71	0.79
	001-3	校舎	RC	1	S47	12	14	済	H16	0.44	0.48	済	H18	0.71	0.79
2 校舎2	002	校舎	RC	2	S48	11	1,426	済	H16	0.42	0.47	済	H18	0.71	0.79
	003	校舎	S	1	S48	11	74	済	H16	0.54		済	H18	1.08	
3 体育館	004-1	体育館	RC	2	S48	11	988	済	H16	0.74	0.61	済	H29		
	004-2	体育館	RC	2	S48	11	395	済	H16	0.71	0.51	済	H29	0.71	0.51
	004-3	体育館	RC	2	S48	11	52	済	H16	0.42	0.47	済	H18	0.71	0.51
4 屋外トイレ	006	屋外トイレ	W	1	S48	11	20	—							
5 部室	017	部室	RC	2	H2	10	350	—							



5-2. 改修等履歴〔芽室中学校〕（令和元（2019）年8月現在）

施設	年度	工事	工事費（円）
校舎	2006（H18）	芽室中学校大規模改修工事	153,814,500
	2007（H19）	芽室中学校大規模改修工事（18 繰越）	228,270,000
	2008（H20）	芽室中学校校舎網戸設置工事	2,394,000
	2008（H20）	芽室中学校特別支援教室設置工事	1,785,000
	2009（H21）	芽室中学校校舎網戸設置工事	966,000
	2010（H22）	芽室中学校校舎網戸設置工事	1,098,300
	2012（H24）	芽室中学校防火・防煙シャッター改修工事	4,122,500
	2012（H24）	芽室中学校污水管改修工事	5,722,500
	2013（H25）	芽室中学校放送設備改修工事	6,302,000
	2015（H27）	芽室中学校コンピュータ室空調設備設置工事	2,332,800
	2015（H27）	芽室中学校階段手摺改修工事	680,400
	2015（H27）	芽室中学校配膳室改修工事	2,330,640
	2017（H29）	芽室中学校太陽光発電パネル設置工事	32,238,000
	2018（H30）	芽室中学校職員室照明改修工事	1,188,000
体育館	2007（H19）	芽室中学校体育館研磨塗装工事	2,810,000
	2009（H21）	芽室中学校体育館煙突・煙道改修工事	714,000
	2010（H22）	芽室中学校体育館バスケット用ゴール取換工事	5,575,500
	2017（H29）	芽室中学校体育館改修工事	313,578,000
	2018（H30）	芽室中学校体育館屋外排水設備改修工事	2,268,000
他	2010（H22）	芽室中学校自転車小屋増設工事	6,342,000
	2015（H27）	芽室中学校部室屋根等改修工事	21,816,000
	2016（H28）	芽室中学校野球場バックネット改修工事	10,054,800
	2018（H30）	芽室中学校アイスホッケーリンクフェンス改修工事	6,642,000

5-3-1. 校舎 1・2 の状況 [芽室中学校]

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
校舎 1	RC	4	3,433	S46	12	A	A	B	A	A
校舎 2	RC/S	2	1,500	S48	11	A	A	B	A	A

＜劣化状況等＞
 ※H18～19 大規模改修工事済み、内部は部分的に経年劣化は見られるものの概ね良好な状態



＜施設状況・代表的な課題＞

1: 屋上防水の状況

経年汚れは見られるものの大規模改修され破損等は無く良好な状況



屋上(正面玄関)

2: 屋根板金の状況

錆びや破損等は見られず良好な状況



屋根(渡り廊下)

3: 外壁の状況

大規模改修された板金貼り外壁、破損等は無く良好な状況(写真はエレベーター設置工事箇所)



外壁(1 線校舎)

4: 外壁の状況

破損等は無く良好な状況



外壁(2 線校舎)

5: エレベーター設置予定箇所基礎工事の状況



エレベーター設置箇所(基礎工事)

6: 基礎立ち上がり部の亀裂

基礎立ち上がり部の亀裂、スリーブ周辺含め複数箇所で見られる



外壁

< 施設状況・代表的な課題 >

7:内部(廊下)の状況

経年的な劣化は見られるが破損等は無く概ね良好な状態



廊下

9:教室(床)の状況

経年劣化や補修箇所等は見られるが、木床のうねりや破損等は無く概ね良好な状態



教室床(集会室)

11:外部サッシシール劣化

既存サッシのシールは硬化が見られるが屋内側で断熱サッシに改修されているため問題はない



外部サッシ(シール硬化)

13:機械室出入口周りの破損

校内側ドア周りの壁面に破損が見られる



機械室(ドア建具周りの破損)

8:内部(廊下)の状況

改修後の設備配管の状況、破損等は無く良好な状態



廊下(大規模改修後の設備配管)

10:断熱サッシカバー工法により改修された断熱サッシ



教室側断熱サッシ(カバー工法)

12:トイレ改修箇所

改修中の2～3Fのトイレ



女子トイレ(改修中)

14:機械室

各設備の老朽化に応じ適宜改修が行われている



機械室


5-3-2. 体育館の状況 [芽室中学校]

劣化状況評価

建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
体育館	RC	2	1,435	S48	11	A	A	A	A	A

<劣化状況等>

※H29 年改修工事済み、良好な状態



＜施設状況・代表的な課題＞

1: エントランス 周辺の状況

大規模改修され破損等は見られず良好な状況



エントランス(体育館)

2: 外壁の状況

破損等は見られず良好な状況



壁面

3: 体育館内部 の状況

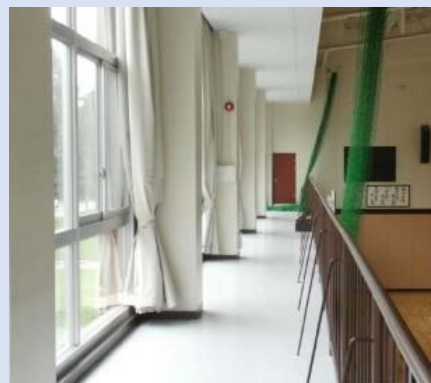
破損等は見られず良好な状況



内部

4: キャットウォーク の状況

破損等は見られず良好な状況



キャットウォーク

5: サッシ

破損等は見られず良好な状況



サッシ

6: 出入口

改修に合わせスロープが設置されている




エントランス(スロープの設置)

5-3-3. 屋外トイレの状況 [芽室中学校]

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
屋外トイレ	W	1	20	S48	11	D	D	D	D	D

<劣化状況等>

◆屋根外壁、内部含め劣化



＜施設状況・代表的な課題＞

1: 屋根板金の劣化

経年劣化により塗装の剥離等が見られる



屋根(板金)

2: 屋根軒先の劣化

屋根板金軒先部の錆びによる破損が見られる



屋根(軒先)

3: 男子トイレの状況

内壁、便器等経年劣化が見られる



男子トイレ(小便器)

4: 流し台の状況

経年劣化による錆びが見られる



流し台

5: サッシの状況

経年劣化による変色が見られる



サッシ

6: 外部(便槽)の状況

経年劣化や蓋の錆びが見られる



外部(便槽)

5-3-4. 部室の状況〔芽室中学校〕

劣化状況評価

建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
部室	RC	2	350	H2	10	A	A	B	B	B

<劣化状況等>
※H27 外壁屋根塗装済み、良好な状態



<施設状況・代表的な課題>

1:外壁の状況

改修された外壁の状況、破損等は無く良好な状況



外壁(板金)

2:外装部のガラスブロックの状況

破損等は無く良好な状況



外装(ガラスブロック)

3:出入口の状況

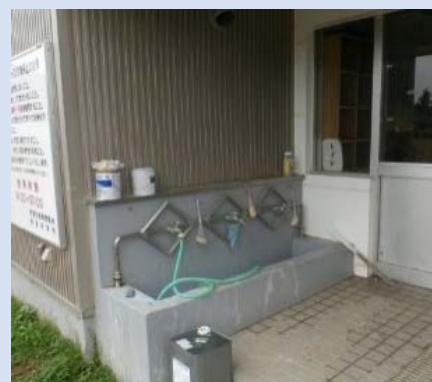
破損等は無く良好な状況



出入口

4:手洗い場の状況

一部経年劣化が見られるものの、破損等は無く概ね良好な状況



手洗い場

5:倉庫内部

破損等は無く概ね良好な状況



倉庫内部

6:倉庫内部

破損等は無く概ね良好な状況



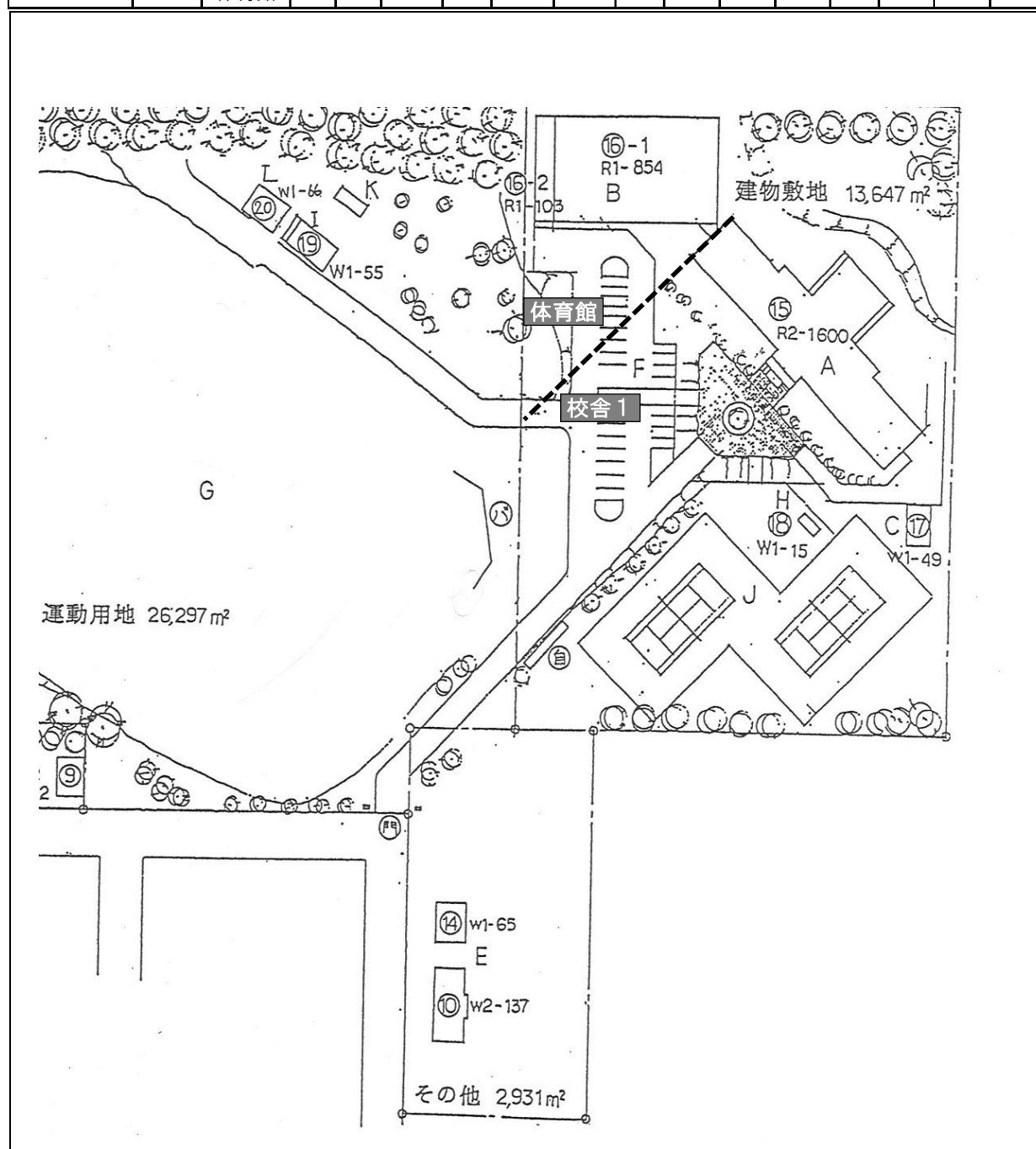
倉庫内部

6. 上美生中学校

6-1. 計画対象施設

図表 学校施設台帳抜粋（令和元（2019）年8月現在）

建物名	棟番号	種別	構造	階数	建築年月	延床面積		耐震診断				耐震補強			
						面積	面積計	診断	調査年度	IS値	CT×SD値	補強	年度	IS値	CT×SD値
1 校舎1	015	校舎	RC	2	H7 03	1,600	1,600								
2 体育館	016-1	体育館	RC	1	H7 03	854	957								
	016-2	体育館	RC	1	H7 03	103									



6-2. 改修等履歴 [上美生中学校] (令和元(2019)年8月現在)

施設	年度	工事	工事費(円)
校舎	2006 (H18)	上美生中学校トップライト改修工事	798,000
	2009 (H21)	上美生中学校網戸設置工事	981,000
	2009 (H21)	上美生中学校太陽光発電パネル設置工事	21,105,000
	2010 (H22)	上美生中学校トイレ改修工事	987,000
	2012 (H24)	上美生中学校屋上防水工事	3,788,000
	2012 (H24)	上美生中学校暖房自動制御改修工事	2,604,000
	2015 (H27)	上美生中学校トイレ洋式化工事	4,550,040
	2017 (H29)	上美生中学校外壁・屋根塗装等工事	48,578,400
体育館			
他	2016 (H28)	上美生中学校温室解体工事	399,600

<その他>

◆煙突状況調査：石綿含有分析結果（無）：総合判定（▲）：措置（不要）

6-3-1. 校舎1の状況〔上美生中学校〕

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
校舎1	RC	2	1,600	H7	03	A	A	B	B	B

<劣化状況等>
◆ホールトップライト雨漏り
◆2階音楽室天井雨漏り、他
※H29 屋根、外壁塗装済み、良好な状況



<施設状況・代表的な課題>

1:屋根の状況

改修(塗装)された屋根、良好な状況



屋根

2:屋上防水の状況

屋根とともに改修された屋上防水、良好な状況



音楽室ベランダ(屋上防水)

3:外壁の状況

改修(塗装)された外壁、良好な状況



外壁(サイディング塗装)

4:外壁の補修跡

改修(塗装)に合わせ補修されている



外壁(塗装改修時補修箇所)

5:外壁の状況

塗装と合わせ打直しされたシール、良好な状況



外壁(シール打ち直し)

6:建具の状況

教室の木製断熱サッシ、破損等は無く良好な状況



建具(木製断熱サッシ)

< 施設状況・代表的な課題 >

7:天井の雨漏り跡

天井の雨漏り箇所、風雨の向き強さにより雨漏りが時折起こる



音楽室天井(雨漏り跡)

8:壁雨漏り箇所

音楽室に隣接する男子トイレ、音楽室と同様に天井より壁面を伝う雨漏りが時折起こる



音楽室横男子トイレ(壁雨漏り箇所)

9:ホールトップライトからの雨漏り

トップライトガラスフィルムの剥離、一部箇所で風雨の向き強さにより雨漏りが時折起こる



ホールトップライト

10:2F ホール天井からの雨漏り

風雨の向き強さにより雨漏りが時折起こる



ホール天井(2F 家庭科室前雨漏り跡)

11:正面玄関ホールの状況

破損等は無く良好な状況



正面玄関前ホール

12:教室の状況

破損等は無く良好な状況



教室

13:図書コーナーの状況

破損等は無く良好な状況



図書コーナー

14:機械室

各設備の老朽化に応じ適宜改修が行われている



機械室

6-3-2. 体育館の状況 [上美生中学校]

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
体育館	RC	1	957	H7	03	A	A	B	B	B

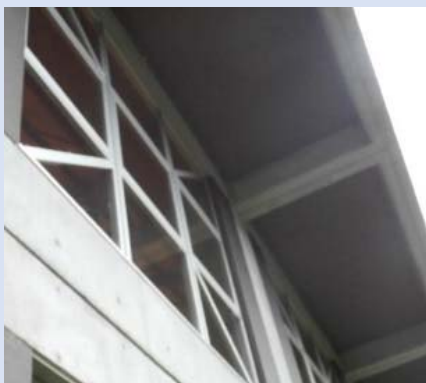
＜劣化状況等＞
※H29 屋根、外壁塗装済み、良好な状況



＜施設状況・代表的な課題＞

1: 屋根(軒裏)の状況

破損等は無く
良好な状況



屋根(軒裏)

2: 外壁の状況

外壁の亀裂跡、塗装に合わせ補修されている



外壁(塗装改修)

3: 体育館内部の状況

破損等は無く
良好な状況



内観

4: 床の状況

うねり等は無く
良好な状況



床

5: ミーティングルームの状況

破損等は無く
良好な状況



ミーティングルーム

6: 天井の破損

一部、天井の破損が見られる



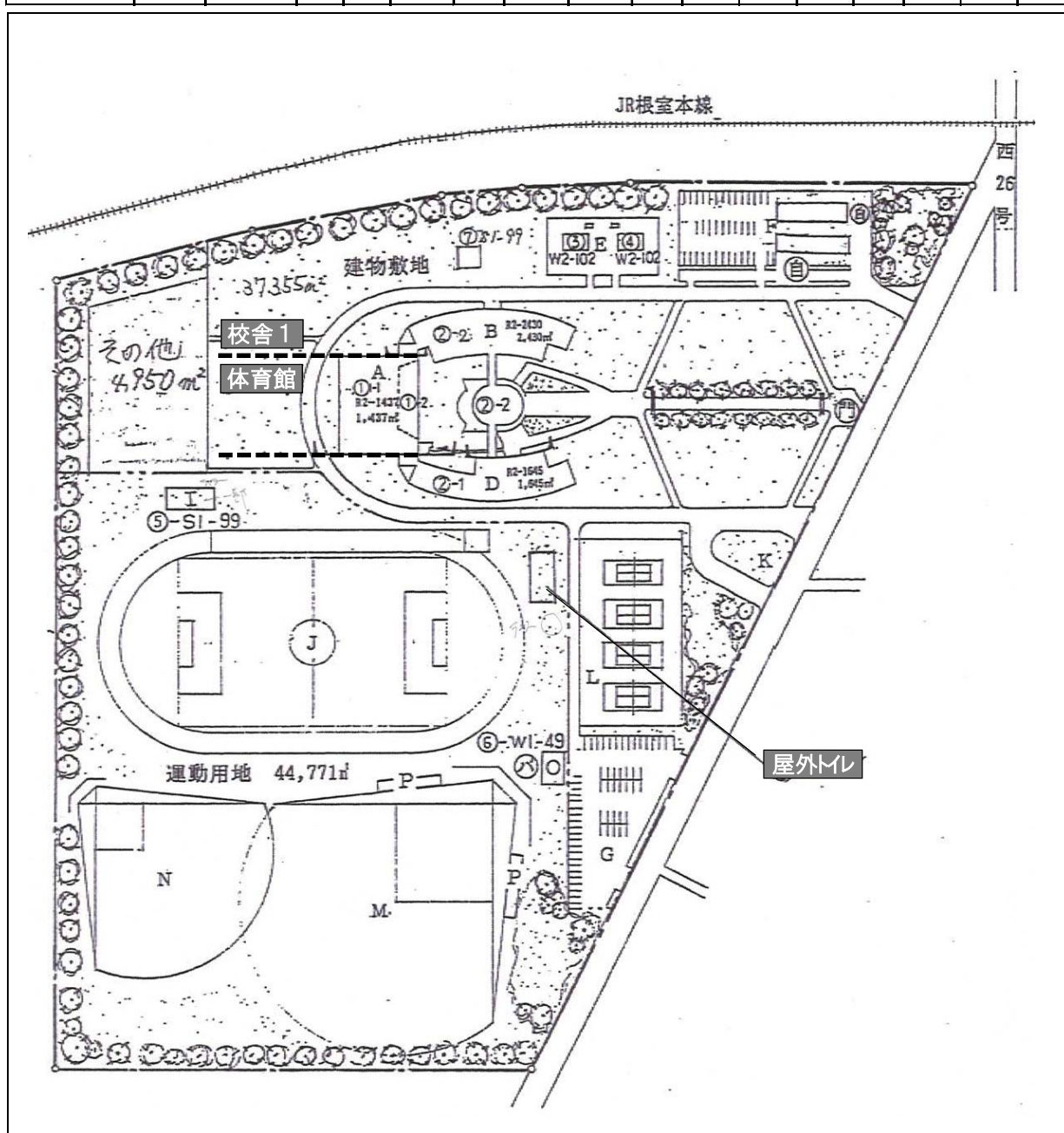
天井(ステージ袖)

7. 芽室西中学校

7-1. 計画対象施設

図表 学校施設台帳抜粋（令和元年（2019）8月現在）

建物名	棟番号	種別	構造	階数	建築年月	延床面積		耐震診断				耐震補強			
						面積	面積計	診断	調査年度	IS値	CT×SD値	補強	年度	IS値	CT×SD値
1 校舎1	002-1	校舎	RC	2	H4 03	1,645	4,075								
	002-2	校舎	RC	2	H4 05	2,430									
2 体育館	001-1	体育館	RC	2	H3 03	1,237	1,437								
	001-2	体育館	RC	1	H3 03	200									
3 屋外トイレ	008		W	1	H29 03	25	25								



7-2. 改修等履歴 [芽室西中学校] (令和元(2019)年8月現在)

施設	年度	工事	工事費(円)
校舎	2009 (H21)	芽室西中学校網戸設置工事	1,770,000
	2010 (H22)	芽室西中学校太陽光発電パネル設置工事	19,425,000
	2013 (H25)	芽室西中学校放送設備改修工事	5,224,000
	2013 (H25)	芽室西中学校太陽光発電システム改修工事	1,291,500
	2015 (H27)	芽室西中学校トイレ洋式化工事	14,749,560
	2016 (H28)	芽室西中学校パソコン室空調設備設置工事	2,974,320
	2016 (H28)	芽室西中学校階段手摺設置工事	1,026,000
体育館	2007 (H19)	芽室西中学校体育館研磨塗装工事	2,860,000
	2014 (H26)	芽室西中学校体育館天井改修工事	4,806,000
他	2007 (H19)	芽室西中学校テニスコート造成工事	3,780,000
	2014 (H26)	芽室西中学校ホッケー場フェンス改修工事	1,549,800
	2016 (H28)	芽室西中学校屋外トイレ建設工事	16,524,000
	2017 (H29)	芽室西中学校北側物置改修工事	3,402,000
	2018 (H30)	芽室西中学校通学路補修工事	3,110,400
	2018 (H30)	芽室西中学校グラウンド水飲み場設置工事	1,706,400

<その他>

◆煙突状況調査

- ・ボイラー：石綿含有（断熱材：無、ライナー材：含有）総合判定（▲）：措置（要観察）
- ・焼却炉：石綿含有（断熱材：無、ライナー材：含有）総合判定（▲）：措置（開口部囲込）

7-3-1. 校舎1の状況〔芽室西中学校〕

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
校舎1	RC	2	4,075	H4	03	C	D	B	B	B

<劣化状況等>
◆外壁サイディング劣化、亀裂、剥離（多数）
◆屋上防水劣化
◆2F トップライト一部雨漏り（雨漏り他多数）、他



<施設状況・代表的な課題>

1:屋上防水の状況

部分的な経年劣化や雨漏り等の補修跡が複数箇所で見られる



屋上防水

2:トップライトの破損

経年劣化による微細な亀裂等からの雨水侵入の状況



トップライト

3:外壁の破損

凍害等によるサイディングの劣化と一部破損



外壁(サイディング破損)

4:外壁の破損

外壁の破損は主に北面に多い



外壁(サイディング・シール破損)

5:シーリング材の劣化

経年劣化による渡り廊下の笠木シーリング材の破損



渡り廊下笠木(シーリング材破損)

6:基礎モルタルの剥離

基礎立ち上がり部のモルタルの剥離



基礎(モルタル剥離)

< 施設状況・代表的な課題 >

7:トップライト
の雨漏り

アクリル製ドーム型トップライトからの雨漏り、ガラスにも亀裂が入り発生
(学校より指摘)



トップライト(第2理科室前廊下)

8:正面玄関ス
ライドドアの
動作不具合

破損によりドアの開閉に支障がある
(学校より指摘)



正面玄関(ドア)

9:天井の雨漏
り跡

2F ホールの雨漏り箇所、頻繁に発生
(学校より指摘)



天井(2F 多目的スペース前ホール)

10:天井の雨
漏り跡

図書準備室の天井雨漏り跡



天井(図書準備室)

11:サッシの破
損

木製サッシ及びレバーの破損、サッシ破損は複数箇所で見られる
(学校指摘箇所)



木製サッシ(一般教室)

12:天井の雨
漏り

美術教室天井の雨漏り箇所、頻繁な発生によるカビの繁殖(学校指摘指摘)



天井(美術教室)

13:ガラスブロ
ックの破損

多目的スペース・ガラスブロックの破損、1F・2F 共に破損が見られる



ガラスブロック(多目的スペース)

14:屋外エント
ランスゲート
の破損

広範囲な亀裂と一部剥離が見られる



エントランスゲート

7-3-2. 体育館の状況〔芽室西中学校〕

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
体育館	RC	2	1,437	H3	03	C	C	B	B	B

<劣化状況等>
◆屋上防水、外壁等劣化、他



<施設状況・代表的な課題>

1:屋上防水の状況

仕上げ面の劣化が見られる



テラス

2:外壁の亀裂

外壁の亀裂が複数箇所で見られる



外壁

3:体育館内部の状況

破損等は無く良好な状況



内観

4:床の状況

床面はうねり等は無く良好な状況



床

5:トレーニングルームの状況

破損等は無く良好な状況



トレーニングルーム

6:非常出口周辺の段差

避難時に使用する非常口であるが、階段と排水溝の間に段差がある（学校指摘箇所）




非常口

7-3-3. 屋外トイレの状況 [芽室西中学校]

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
屋外トイレ	W	1	25	H29	03	A	A	A	A	A

<劣化状況等>

※近年整備され良好な状況



<施設状況・代表的な課題>

1: 出入口の状況

近年整備され劣化等無く良好な状態



出入口

2: 外壁の状況

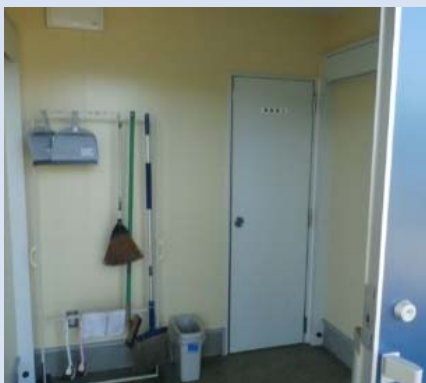
近年整備され劣化等無く良好な状態



外壁(背面)

3: 内部の状況

近年整備され劣化等無く良好な状態



内観

4: 洗面台

近年整備され劣化等無く良好な状態



手洗い

5: 男子トイレの状況

近年整備され劣化等無く良好な状態



トイレ

6: 男子トイレの状況

近年整備され劣化等無く良好な状態



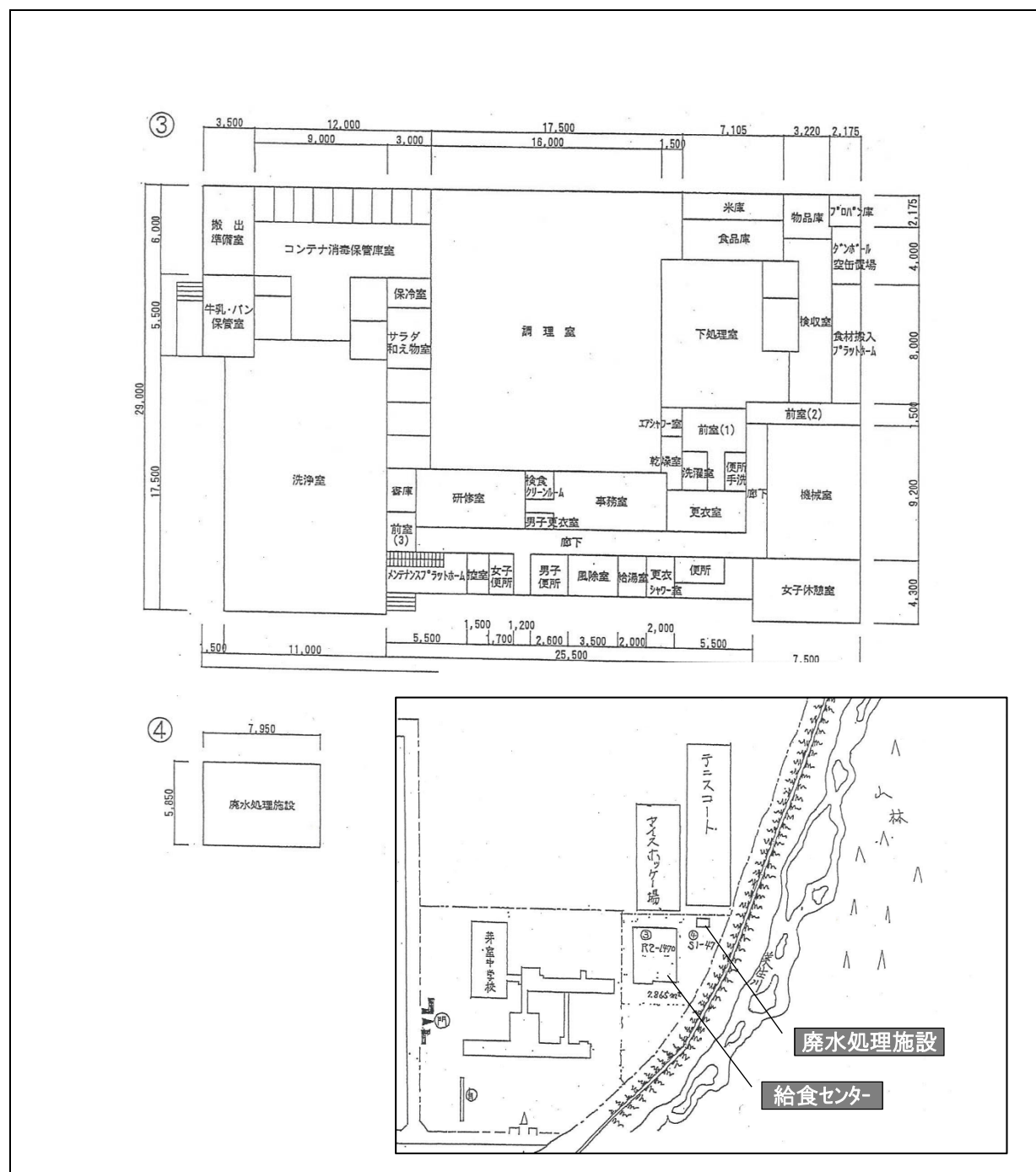
トイレ

8. 学校給食センター

8-1. 計画対象施設

図表 学校施設台帳抜粋（令和元（2019）年8月現在）

建物名	棟番号	種別	構造	階数	建築年月	延床面積		耐震診断				耐震補強			
						面積	面積計	診断	調査年度	IS値	CT×SD値	補強	年度	IS値	CT×SD値
1 共同利用施設	003	給食センター	RC	2	H13 02	1,470	1,470								
2 共同利用施設	004	廃水処理施設	S	1	H13 02	47	47								



8-2. 改修等履歴 [学校給食センター] (令和元(2019)年8月現在)


施設	年度	工事	工事費(円)
給食 センター	2012 (H24)	調理室シャッター改修工事	2,089,500
	2013 (H25)	小型貫流ボイラ更新工事	8,358,000
	2014 (H26)	真空式温水ボイラ更新工事	7,722,000
	2014 (H26)	調理場壁等補修工事	1,393,200
	2014 (H26)	下処理室等空調設備設置工事	1,620,000
	2015 (H27)	オゾン水生成装置更新工事	5,778,000
	2015 (H27)	空調機用インバータ取替工事	1,652,400
	2016 (H28)	調理場排水溝塗装床工事	1,371,600
	2017 (H29)	冷温水発生器冷却塔更新工事	32,994,000
	2018 (H30)	下処理室プレハブ冷凍庫等冷却ユニット更新工事	4,050,000
他			

8-3-1. 給食センターの状況 [学校給食センター]

劣化状況評価										
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
給食センター	RC	2	1,470	H13	02	C	B	A	A	B

<劣化状況等>

- ◆屋上防水劣化
- ◆外壁亀裂
- ◆地下室浸水、他



<施設状況・代表的な課題>

1:屋上防水の劣化

トップコートの劣化が広範囲で見られる



屋上防水(事務室上部)

2:屋上防水の劣化

枯葉等によるドレンの詰り



屋上防水(2F 機械室上部)

3:屋根板金の状況

塗装の経年劣化が見られる



屋根(調理室上部)

4:トップライトの状況

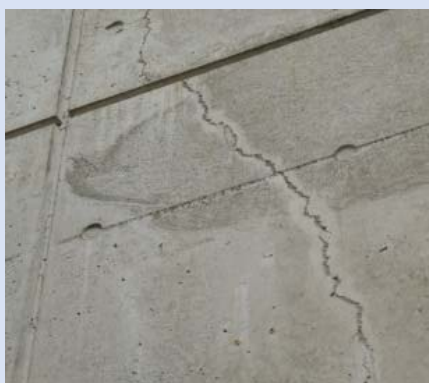
シールの破損等は無く良好な状況



トップライト

5:外壁の亀裂

2F 機械室外壁の亀裂



外壁(2F 機械室)

6:外壁の亀裂

外壁の亀裂よりエフロレッセンスの表出が見られる



外壁(2F 機械室)

< 施設状況・代表的な課題 >

7:外壁の塗装剥離

外壁の一部で塗装剥離が見られる



外壁(1F)

8:外壁の破損

搬出口周辺の柱にトラックの接触跡が見られる



外壁(1F)

9:地下室の水漏れ

地下室(洗浄室下)で水漏れが見られる



地下室(洗浄室下部)

10:地下室の水漏れ

地下室の水漏れの状況



地下室

11:外壁シールの状況

外壁シーリングは硬化等はなく概ね良好な状況



外壁(シーリング)

12:床面の亀裂

洗浄室床の亀裂



床(洗浄室)

13:地下設備配管の劣化

蒸気配管の劣化、保温材も破損



設備配管(蒸気配管劣化)

12:機械室

各設備の老朽化に応じ適宜改修が行われている



機械室

8-3-2. 廃水処理施設の状況 [学校給食センター]

劣化状況評価

建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年月		劣化状況				
				和暦		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
廃水処理施設	S	1	47	H13	02	B	B	B	B	B

<劣化状況等>
◆外壁劣化、他



＜施設状況・代表的な課題＞

1:外壁の状況

経年的な劣化は
見られる



外壁

2:屋上防水の 状況

経年的な劣化は
見られる



屋上防水

3:外壁の亀裂

外壁の亀裂、
複数箇所で見
られる



外壁

4:外壁の亀裂

外壁の亀裂、
複数箇所で見
られる



外壁

5:出入口階段 の破損

階段モルタル
の亀裂、剥離
が見られる



出入口(外部階段)

6:内部の処理 装置の状況

内部の有機廃
棄処理装置、
現在は可動し
ていない



内部(有機廃棄処理装置)

参考資料 2 補助事業等の概要

(1) 公立学校施設整備事業の概要

1. 趣 旨

学校教育の機会均等の確保と水準の維持向上を図るため、「義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律」(施設費負担法)等に基づき、公立学校建物(公立小中学校、特別支援学校、幼稚園の校舎・体育館等)の施設整備に要する経費の一部を国庫補助することにより学校教育の円滑な実施を担保する。

2. 主な国庫補助事業・負担(算定)割合

事業名	負担(算定)割合	事業の内容
新 増 築	1 / 2	学校建物(校舎、体育館等)を新しく建設又は増築(教室不足の解消、学校統合)
改 築	1 / 3	構造上危険な状態にある建物、耐震力不足の建物、津波浸水想定区域内の移転又は高層化を要する建物等
	1 / 2 (嵩上げ)	Is値(※)が0.3未満の建物のうち、やむを得ない理由により補強が困難なもの
	1 / 2	南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域における集団移転促進事業に関連する学校建物の高台移転改築
地 震 補 強	1 / 2 (嵩上げ)	地震による倒壊の危険性があるもの(Is値0.3~0.7未満)
	2 / 3 (嵩上げ)	地震による倒壊の危険性が高いもの(Is値0.3未満)
大規模改造等	1 / 3 (統合改修: 1/2)	エコ改修や老朽化に伴う補修など、既存の学校建物を、建て替えずに改修(老朽改修、統合改修、トイレ改修、空調設置、障害児対策等)
長 寿 命 化 改 良	1 / 3	構造体の劣化対策を要する建築後40年以上の建物の耐久性を高めるとともに、現代の社会的要請に応じる改修
防 災 機 能 強 化	1 / 3	避難所として必要な、学校施設の防災機能強化(非構造部材の耐震化、避難経路、備蓄倉庫の整備、避難所指定校への自家発電設備の整備、等)
武 道 場	1 / 3	中学校に柔道場、剣道場等を整備
太陽光発電等設置	1 / 2	太陽光発電等の再生可能エネルギーの整備(太陽光パネルの設置、太陽熱利用、風力発電の整備、太陽光パネル既設置校への蓄電池の整備)
そ の 他	1 / 3	屋外環境(グラウンド)、木の教育環境、学校プール、社会体育施設、学校給食施設、高校の産業教育施設等の整備、特別支援学校の用に供する既存施設の改修

※Is値(構造耐震指標): 建物の耐震性能を表す指標。Is値が大きいほど耐震性が高い。

Is値0.3未満 大規模な地震(震度6強以上)に対して倒壊または崩壊の危険性が高い。
Is値0.3~0.6未満 大規模な地震に対して倒壊または崩壊の危険性がある。
Is値0.6以上 大規模な地震に対して倒壊または崩壊の危険性が低い。

新 増 築 : 公立学校施設整備費負担金
新増築以外 : 学校施設環境改善交付金

(2) 長寿命化改理事業の概要

長寿命化改理事業の概要

【概要】

○従来、改築(建て替え)していた老朽施設の再生を図るため、構造体の長寿命化やライフラインの更新などにより建物の耐久性を高めるとともに、省エネ化や多様な学習内容、学習形態による活動が可能となる環境の提供など現代の社会的要請に応じた改修を支援

【対象校】 幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校（前期課程）、特別支援学校

【対象建物】 校舎、屋内運動場、寄宿舎

【算定割合】 1／3

※ 併せて改築と同様の地方財政措置により、地方自治体の実質的な負担割合は26.7%

【補助要件】 構造体の劣化対策を要する建築後40年以上経過した建物

下限額：7,000万円（小規模校1,000万円、幼稚園400万円）

(3) 大規模改造事業の概要

大規模改造（老朽）事業の概要

【概要】

○経年により発生する学校建物の損耗、機能低下に対する復旧措置や、教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に資するとともに、建物の耐久性の確保を図る改修を支援

【対象校】 幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校（前期課程）、特別支援学校

【対象建物】 校舎、屋内運動場、寄宿舎

【算定割合】 1／3（財政力指数が1.0を超える設置者にあっては 2／7）

【補助要件】 建築後20年以上の建物の外部及び内部の両方を同時に全面的※に改造する工事

※建物全体の延べ床面積の約70%以上

上限額：2億円（過去急増市町村にあっては3億円）

下限額：7,000万円（小規模校1,000万円、幼稚園400万円）

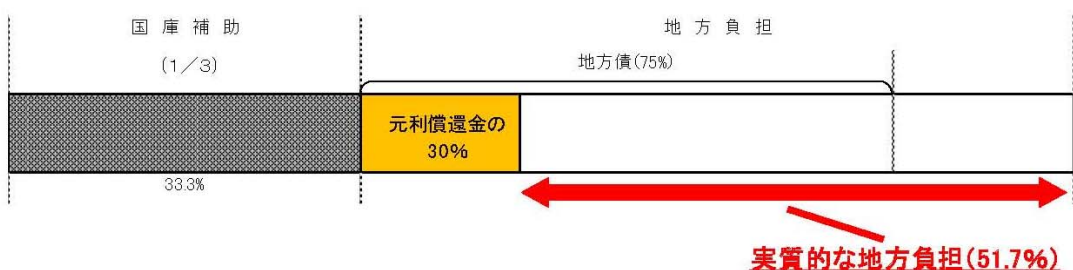
(4) 平成 29 年度予算に係る地方財政措置等について

国庫補助
 地方交付税算定の際基準財政需要額に算入
 単 独

◆長寿命化改良事業(交付金算定割合 1/3)



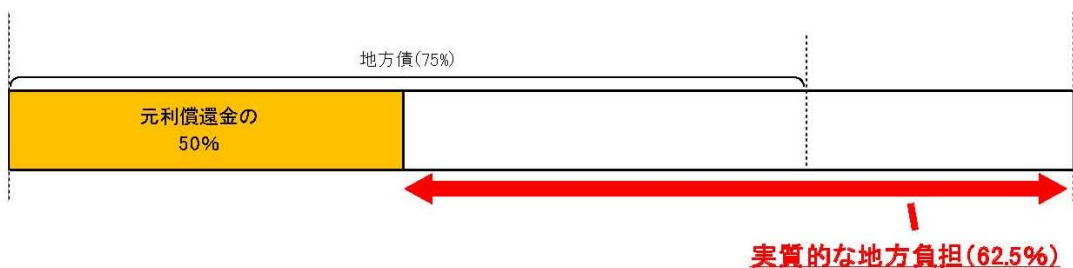
◆大規模改造【老朽建物の改修、トイレの改修、空調整備など】(交付金算定割合 1/3)



◆改築【地震特措法等による補助率の嵩上げ対象外事業】(交付金算定割合 1/3)



◆大規模改造【老朽建物の改修、トイレの改修、空調整備など】(単独)



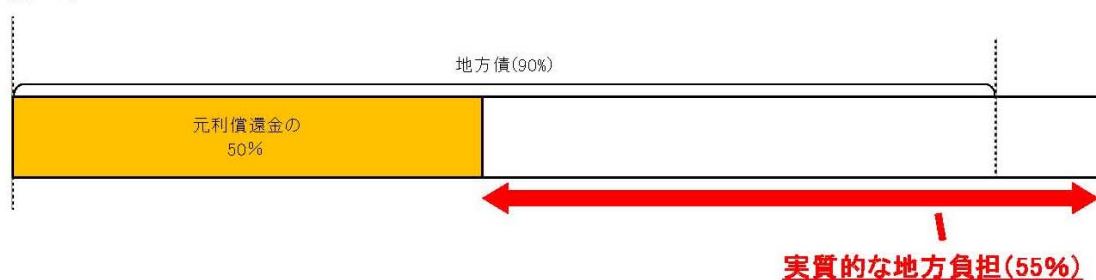
地方交付税算定の際基準財政需要額に算入
 単 独

◆集約化・複合化事業に係る地方債措置

【対象】

公共施設等総合管理計画に基づいて実施される既存の公共施設の集約化・複合化事業であって、全体として延床面積が減少するもの（庁舎等の公用施設や公営住宅、公営企業施設等は対象外）

【充当率】

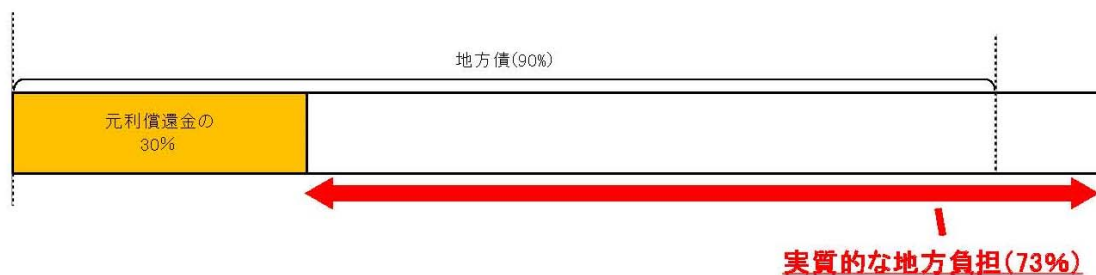


◆転用事業に係る地方債措置

【対象】

公共施設等総合管理計画に基づいて実施される既存の公共施設等の転用事業（転用後の施設が庁舎等の公用施設、公営住宅、公営企業施設等である場合は対象外）

【充当率】



◆公共施設等の除却についての地方債の特例措置

